京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番二 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介

對米交渉公文(上)

西伯利出兵問題

日本提議と米回答＝外務省公表

米國の回答

西伯利增兵に關し米國政府の諒解を求めたるに對し千九百二十年一月九日附にて米國々務省長官より我幣原大使に交付したる覺書の全文左の如し

米國政府は十二月八日日本大使が國務卿に向ひ朗讀せられたる日本政府通牒の主題に關し最も慎重なる考慮を加へたり右通牒はコルチャック提督の軍隊が遭遇したる最近に於ける不利なる戰況の開展に關するものにして同盟國及聯合國が採るべき三個の選擇的方針を提議したるものなり米國政府は充分有力なる增兵を爲し且反過激派と協製して攻勢に出づるは同政府に取ては實行不可能なるものなることに意見を同じくす米國政府は目下聯合軍の保護下にある地方の共同守備を此の上尚繼續することも亦現下の情勢に鑑み同政府に取り實行不可能なりと信ずるものなり盡し現狀維持の目的の爲必要なる程度迄援軍を派遣するの協定は米國政府をして餘りに空漠に過ぎ從て甚だ好ましからざる事業の渦中に投ぜしむるものと云ふべし惟ふに斯の如き協定の實行に必要なる增援軍の兵數は米國政府が其實行を正當と思惟することを能はざる程の大數に上らんこと叙上の事情に基き日本政府の提出せる全部撤兵若は一部撤兵の兩案に就き考量を盡したるが當初米國政府に於て考慮し且一九一八年七月十七日華盛頓に於て日本大使に交付したる覺書を以て指示したる所によれば出兵の目的は(一)チェック、スローヴァック軍が西伯利鐵道沿線退却中過激派及敵國俘虜により攻撃せられつゝありたるを以て之を救援し其の軍隊の結束を鞏固ならしめ且つ其の浦潮經由本國歸還を遂行せしめ(二)露西亞人自ら進んで受諾せしこと或は露西亞の自治及自衞に關する補助を與ふる爲め努力する所あらんとするにありたるは又明白なり今やチェック軍は著々東部西伯利の地に移動しつゝあるのみならず同軍の浦潮より本國に向ての送還に關しても英米兩國政府間に協定の成立を見るに至れり即ち米國船は本年二月十日迄に浦港に到着すべく一萬以上のチェック軍は直に乘船することを得べし爾後撤兵は迅速に實行せらるべく米國西伯利出兵の第一目的は是に因り達成せられたるものと認むるを得べし

第二の目的即ち自治政府の樹立を支援するの議に付ては米國政府は客年十二月八日附貴國大使の覺書掲記の通り東部西伯利に於ける現下の政情頗る不安なることゝ一般的狀況甚だ不定なることを看取し自治政府樹立に關する露國民援助の希望に對し此の上尚軍事的支援を與ふる如きは現在の情勢に鑑み却つて事態を攪亂し同地方の秩序回復の時期を遷延せしむるが如き反對の結果を惹起すべく日米兩國をして徒らに無効且不必要なる犠牲を提供せしむるに畢らむこと是に依つて之を觀れば米國西伯利出兵の**第二の目的は其の同地駐在により何等達成の途なしと**思惟せらる依つて米軍西伯利派遣の主要目的今や終了したる事實並に十二月八日附日本國政府の通牒に記載せられ其の後發生せる事實に依り一層有力となりたる論旨に鑑み米國政府は來る二月十日頃即ちチェック、スローヴァック軍隊の第一主要部出發後直に乘船し出發せしむる目的を以て米軍を浦潮に集合せしむるの準備に直に着手することに決せり尚米國軍隊の撤退後西伯利及東支兩鐵道の運行に關し米國鐵道技術委員の援助を繼續し得るや否やの點に關しても愼重なる考慮を加へたり千九百十九年一月十五日在米日本大使の交付せる兩鐵道計畫中には此等の地方より外國軍隊撤退すると共に一切の外國軍隊撤退すべく從て兩國協定の下に任命せられたる外國鐵道技術委員も之と同時に召喚せらるべき旨明に規定せられあり蓋し技術委員は其の職務上地方軍隊の下に在り加ふるに地方軍隊より頻繁なる干渉を受け鐵道を運行しつゝある最近數月の經驗に徵し**最初取極の條件を**固守するの最も妥當なるを認めたるが故に米國軍隊の撤退と同一條件の下に且之と同時に米國鐵道技術委員の撤退に着手せんとす這回の決定は露國民援助に對する日米兩國の共同努力に最近漸く重要なる効果を齎らし且將來望を囑せしむるに至らんとする時に當り少くとも當分の間右**共同努力を終**止せしむるの觀あるを以て米國政府は同政府が此決定を爲すの已を得ざるを遺憾とする次第を日本政府に於て諒知せられむことを希望す米國政府は本計畫に關し日本政府を動かしたる友誼的精神を大に多とすると共に確立せられたる協定の基礎が將來西伯利に於て發生する諸問題を處理するに當り兩國の協力を促進するに有効なるを確信す米國政府は毫も政治上並に經濟上西伯利住民の援助に對して有する深甚なる利害を拋棄するものに非ざると共に同地方の政治的並經濟的復舊の爲に實際的計畫を行ふに當りては常に最も率直且友誼的に日本と協力せんとする目的を拋棄するものに非ざるなり日本政府に於て他の主たる同盟及び聯合國政府に對し十二月八日附覺書の內容を通牒するに至らんことを希望す米國政府も又同樣に本通牒の內容を他の主たる同盟及び聯合國政府に告知すべし

戰史資料蒐集

日清日露其他の戰役に於る戰蹟の一般は各戰史に就て之を研究し得べきも將校以下の人格及言行等の一軍一隊に與へし感化勝敗に關する特殊の原因又は帷幄の運籌兵站の措置等にて戰史に記載し得ざりし機微の眞相を蒐集編纂し以て國軍後繼者の爲め作戰の眞相實戰の興味を研究玩味するの資に供すべく今回參謀本部にては敎訓的資料蒐集を企て朝鮮軍司令部に對しても歷戰者より應募すべく勸告し來れり現役軍人は云ふ迄もなく在鄕軍人に於ても朝鮮軍司令部宛提出すべく詳細は軍司令部副官部に照會すべしと

妻となりて (十四)

布施生譯

『お孃樣あれは明朝早く寂壁樣に差上げるやうにと云ふ仰付でございましたから私今しがたお附の子供に渡しましたのでございますよ』雅子の心臟はどきくした、でも努めて平氣を裝うて『お返しして戴けないだらうかね』『それや戴けますとも大丈夫御心配遊ばす事はございませんわ、一寸一走り往つて參りましやう』雅子は御苦勞だが是非さうしてほしいと望んだので道やは氣輕に二階を降りて先刻手紙を預けた、小僧を探しに駈出した、幸ひ遊びにも出ず部屋に居たので道やは喜びながら『橋本さん先刻お預けしたお手紙を返して頂戴な』お孃樣が御入用だと仰有るから』と頼んで見たが手紙はもう小僧の手には無かつた『あれかい、あれは外の手紙と一つにして旦那樣のお書齋の机の上に置いといた、明日の朝早く旦那樣の御旅行先へ送つておあげ申すんだ、旦那樣はお前大急ぎで北の方へお立になつたんだぜ、お孃樣がお入用ならお前一所に來てくれないか、直に返してあげるから』小僧は先頭に立つてもう火を消して仕舞つた部屋を幾箇か通り手探りに雨燈を捻つて廣い書齋を對方の隅へ歩み越すと主人の机を目標に歩み寄りながら『俺は何だぜ毎朝何より先に新聞や手紙を纒めて旦那樣にお送り申すやうに吩付けられてるんだぜ、旦那樣は、お前今週中には到底お歸りになれそうもないんだつて』問はず語りをする中に机の傍へ歩みつき足を止めて眼を放つたが忽ち怪訝な顏をして落ち付ず四邊を見廻した、雨燈の光りは限なく机を照してゐるがたつた今自分が確かに其處に置いたあの手紙は影も形ちも見えなかつた。

雅子は……伏した儘道やの歸るのを待つてゐた、まあ善かつたと胸撫卸したが考へてみると安心は長くは續かなかつた、なるほど今夜の事は誰れが悪いのでもなく謂はば不慮の怪我で一時逃れをしたもの、これで事柄は收まつたのではなく自分の過失は依然消えずに痕を留めた、寂壁に背いたと思ふ心の痛手を負ひながら其儘寂壁の家に容となつてゐるのは到底堪まつたものではなかつた、こう思ひ廻らしてゐる處へ部屋の外に足音が止まつて何やら訪ふ聲がする『お這入りさないな』雅子は聊か焦慮氣味で『道や何だつて、そんな他人行儀をするの』處が室外から返事をしたのは思ひ懸けない兄の聲で『おいもう寢たのだらうね、氣の毒だが一寸衣服を着換へて外まで出てくれないかい、少し話があるんだが』兄の物言ふ聲は平素に似合ず何だか命令でもするやうであつた、雅子は煙に捲かれて思はず戸を細目にあけると兄は一足室內に這入つて『九郎がね お前が部屋に居るか見てきてくれと云ふものだから、おい彼奴は今足を挫いてね、四五日は全く駄目なんだぜ』で無かつたら秘密に立入らせはしなかつたらうが、いや雅子僕は何も言ひたくはないが察する處お前飛んだ馬鹿な事をしやうとしたね』たがまあ可いさ、そりや恐らくお前の勝手だらう、ねえ僕は何もお前に說敎しやうとするんぢやない、しかし雅子、お前は今夜災難を免れたんだ、折角免れたのだから僕は一つ丈け忠告したいね、九郎なんか未練なしにお斷りしてお仕舞そして何處迄も寂壁君に附くがいゝ、寂壁君は……』兄は不圖語りやめた。

懸賞川柳

劍花坊選

鬼

○雨風に瞬きもせぬ鬼瓦　京城 富士雄
○居催促鬼と呼やく聲をきゝ　京城 一歩
○鬼の樣に云はれずは貧乏神
　強意見心を鬼にして歸り　鎭南浦 可歎
○三周忌子の友達は鬼ごつこ
　鬼百合を岩に咲かせる大江山
　頼光の風がからまる鬼瓦
　鬼瓦氷柱のハブを垂らしてる
　血の池で赤鬼皮膚の色を上げ
　風鈴で縛られてゐる鬼瓦

最新刊

出世の鍵!!!　出身

新書翰大鑑

帝國大學敎授文學博士 芳賀矢一先生序文
文學博士 幸田露伴先生序文
文學士 佐佐政一先生
明治大學敎授文學士 大町桂月先生
文學博士 內海月杖先生
陸軍敎授 友田宜剛先生
神戸高商敎授 中川靜先生
早稻田大學敎授 宮井安吉先生
水野葉舟先生
共編

社會の如何なる階級に於ても書翰文の重要視せられる時代はない、今日程書翰文に對する社會の覺醒時期といつてもよいのである、書翰文習熟の必要なるは今更說くまでもない銀行會社でも人物採用上の第一條件として先づ手紙が上手に書ける人といふことを擧げて居る位で如何に社會の業務運用上書翰が大切な役目を持つて居るかゞ推し量られるのである、ところが此書翰文が案外容易に書けないもので『大學を卒業しても手紙一つ滿足に書けない』などゝよくいはれる、これは學校敎育の不完全な爲で書翰文そのものが左程の造作なく出來る樣になるのであるが、然るに此書を學ぶには完璧な書物がなかつたのである、本書は此缺陷を補ふて社會敎育上に一臂の力を致そうとして生れたのである本書は斯界に定評ある多數の大家が苦心して著作されたもので書翰文に對する總ての知識を平易懇切に詳述して一讀了解し得られ且つ實地習熟を完全に得させやうといふのが本書の主眼である故に書翰文習熟の士にとりては實に空前の一大福音といふべきである速に要請を給へ

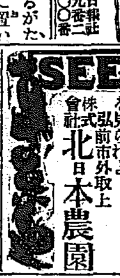
特價金參圓　菊判總布製金文字函入約二千頁 定價金參圓五拾錢 送料內地廿二錢、海外六十錢

目次大要

▲第一編 書翰文概論
第一章 書翰文の特質
第二章 書翰文の形式
第三章 書翰文の性質上の種類
第四章 現時の文體
第五章 書翰文の樣式
▲第二編 實用書翰文作法
第一章 手紙の上手と下手
第二章 實用書翰と趣味書翰
第三章 實用を主とする書翰
……
▲第三編 趣味書翰文作法
第一章 總說
第二章 趣味の書翰文其一
……
三、吊慰哀悼文
四、贈遺文
五、謝禮及挨拶狀
六、招待及案內狀
外十九迄略す
▲第四編 口語書翰文作法
第一章 總說
第二章 口語書翰文の發達
第四章 付箋の適切なる心がける事
第五章 氣のきくやうにする事
外六章より十二章を略す
▲第五編 商業書翰文作法
一、商業書翰文の性質
二、商業書翰の約束
三、商業書翰文の形式
外十五迄略す
▲第六編 英文書翰文作法
一、總論
二、手紙文の形式
用紙、墨汁、字體
▲第八編 女子書翰文
第一章 作法はヒントに過ぎず
第二章 簡單と短い文章の特質
短い文章と氣のきいた文章
管潔に書く事 外略す
▲第九編 軍人書翰文作法
▲第十編
第一章 總論
第二章 形式一斑
第三章 用語例
第四章 雜件諸注意
第五章 文例解釋
名家書翰文範
一、新年 二、祝賀 三、見舞 四、招待 五、推薦 六、紹介 七、報知 八、弔問 九、依賴 十、照會 …… 外廿二迄略す

發兌元 東京市神田區西小川町二ノ二 振替東京四六六三〇番 電話番町八八一四 清泉堂書店

子供用一日六表搗 足踏精米麥機
運轉輕快天下一品ノ良機實地試驗ヲ乞フ詳細說明書申込次第送呈
大阪北區上福島壹丁目梅田橋 砂川製臼所精米機部



SEEDS
大正九年 種苗目錄 御希望の方には進呈
●朝鮮の農家に最も好評を博されつゝある北日本農園は品種の多きと採種設備の完全なるとは聊か誇りとする處にて候ふ我が目錄により其の尨大なる實景を見られよ
弘前市外取上 株式會社北日本農園

謹告

弊店儀昨年來清水材木店眞野明雄の名儀を以て營業致し居り候處同人は昨年十一月限り都合に依り退店爾後引續き清水繁太郎名義に依り營業罷在候間從前通り御引立に預り度猶眞野明雄とは何等關係無之候間此段謹告候也

京城岡崎町(電話龍山五三番)
清水材木店
清水繁太郎

株式會社百三十銀行 第四十三期營業報告

貸借對照表

資産	金額
一拂込未濟資本金	二、三五九、五〇〇・〇〇〇
一諸貸出金	九、三四八、三九六・六〇〇
一他店へ貸(一、四五二ヶ所)	六、八三三、六六六・六四〇
一仕拂承諾見返	四四、九〇三・一五〇
一預ヶ金	四七一、三三四・四〇〇
一有價證券	三、八五二、一九二・三五〇
一營業用土地建物什器	八六九、八二五・〇〇〇
一所有動産不動産	四七一、三九六・〇〇〇
一雜勘定	一〇三、七六九・〇三〇
一現金有高	三、一一九、〇三三・三五〇
合計	三七、三五四、七六八・一四〇

負債	金額
一資本金	一〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
一諸積立金	一、一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
一諸預り金	九八、二三五、九八三・七六〇
一仕拂送金爲替手形	[illegible]
一他店ヨリ借(二、六九五ヶ所)	二六九、一三二・六二〇
一仕拂承諾	二、五四〇、三六〇・三〇〇
一借入金及再割引手形	四四、九〇七・七〇〇
一未拂配當金	九、三三一・九五〇
一未拂利息及未經過割引料	一、二三〇、九〇八・九二〇
一當期純益金	一、〇五〇、七二二・四三〇
合計	三七、三五四、七六八・一四〇

利益金勘定

金九拾萬七千五百八拾六圓四拾八錢 當期純益金
金拾壹萬八千百參拾五圓參拾六錢 前期繰越金
計金壹百萬五千七百貳拾壹圓八拾四錢
之ヲ處分スルコト左ノ如シ
金五萬圓 法定準備金
金四拾萬圓 別段積立金
金五萬圓 配當準備積立金
金壹萬五千圓 役員賞與金及交際費
金參拾四萬千百六拾八圓五拾錢 配當金(年九分)
金拾九萬九千五百五拾貳圓九拾四錢 後期繰越金

大正九年一月
株式會社百三十銀行

取締役頭取 安田善三郎
取締役副頭取 小川爲次郎
取締役 小西又助
取締役 森本清兵衛
取締役 有近和作
營業部長 內藤爲三郎
監査役 河井松之助
監査役 渡邊清七
監査役 藪田岩松
監督 安田善次郎

確實有利世襲財産的株式賣出

世間の謂ゆる企業家の創設に非ずして堅實を信條とせる實業家の經營に係る

日之出炭礦株式會社株式

礦區の位置 本會社の礦區は【須惠礦區】西見初、西沖ノ山、松原、隆正及大日本炭礦會社等の礦區に圍繞せられたる山口縣厚狹郡須惠村地內【佐世保礦區】三菱工業、福岡礦業、菊地礦業、相知炭礦會社の礦區に包圍せられたる長崎縣北松浦郡山口村地內【鳥栖礦區】貝島、藏內、麻生、伊藤及三菱礦業、村井礦業等の大炭礦家の礦區の中心を爲せる福岡縣三井郡及佐賀縣三養基郡地內並に【諫早礦區】住友家の大礦區に抱擁せられたる長崎縣北高來郡湯江村地內等に在る合計拾四礦區總面積壹千貳拾九萬四千七百四拾五坪を占有す

既成の炭礦 【須惠礦區】は所謂炭礦成金を以て世間を驚倒せしめつゝある本山炭田の中樞礦區にして有名諸會社の稼行礦區に包圍せられ現に稼行中に屬し日產平均百八拾噸の出炭を見つゝあり而かも其面積約五拾萬坪は優に相當會社を經營するに足るべく加ふるに【佐世保礦區】は小なりと雖も既に日產百貳拾噸は容易なり加之最近其隣區に於て現に採炭しつゝある五尺層の下層八尺炭に着炭したりと謂へば其前途の有望なる智者を俟たずして知るべく且會社は之等の稼行礦區の外に西筑炭田の中軸に位し各礦業家の將來を囑目せる【鳥栖礦區】及第二の三池炭田として注目せられ現に住友家の如きは其隣區に大規模に稼行の準備を爲しつゝある【諫早礦區】を兼有せるは既設會社として營業力を確實に有せるのみならず其將來を確保せる點に於て萬全を策せるものと謂ふべし

炭質と礦量 【須惠礦區】の炭質は既に本山炭として世に知られ其炭層は二尺、四尺、五尺、七尺の四層を數へ現に五尺層七尺層を採炭中なり【佐世保礦區】は現に五尺層を採炭中なるが隣區に於ては既に其下層八尺炭に着炭したりと謂へば其有望なる吾人の喋々を要せず其炭質は既に佐世保炭として世間に通り居れば今更贅せず【鳥栖礦區】は西筑炭田中の優良炭田にして三尺、五尺、七尺の三層を有し【諫早礦區】亦三池炭田と同種にして三尺、五尺、七尺の三層あり之等の諸礦區を合算すれば其埋藏炭量の豐富なる殆ど無限と謂ふも不可なし

運輸の至便 【須惠礦區】は周防海岸にあれば直に棧橋より船積をなすべく又陸運としてはセメント町驛より汽車積となすべし【佐世保礦區】は陸路約一里にして佐世保港に達すべく又十餘丁を距る川下より舟便に依りて直に海運に托するを得べし【鳥栖礦區】は九州幹線鳥栖驛及久留米驛に近く且礦區內大道四通八達の有樣なれば交通至便にして【諫早礦區】は海岸なれば直に海運に托するを得べく何れも至便なり

設備の完成 本會社の採炭設備としては汽機二基、汽罐五基、捲揚機二基、喞筒約二千五百尺、炭車七百臺、起重機二基、喞筒四臺、棧橋二ヶ所、其他器具什器一切の設備を有し之に依りて日產約三百噸の採炭を得つゝある也

配當保證附 前述の如くなれば本會社は他の新設會社の如く其企業に數ヶ月を要するが如きものと其趣を異にし會社經營の當初より直に相當の收益を得るに依り強て配當率の確保を要せざるが如しと雖も而かも營業第一期より第三期迄の間は特に年一割の配當を保證せり

賣出の理由 本會社の株式は設立當初に於て既に發起人賛成人の引受株數倍に達せり而して當店等は凡ての點より觀察して他に比類なき絶好無比其有利なる事を信じ特に本株主に懇請し其株式一部の割讓を得て之を一般投資家諸彦に分讓せんと欲す之れ平素の御愛顧に酬ひんとする當社等の微意に外ならざる也

本社所在地 大阪市西區本田二番丁拾四番地

取締役社長 山本辰六郎　監査役 小澤庄之助
常務取締役 大谷駒吉　監査役 岸本庄兵衛
取締役 田中幸次郎　監査役 山內公允
取締役 古賀萬吉　相談役 金澤利助
取締役工學士 岡實康　相談役 岡島千代造
取締役 中塚久五郎　顧問工學博士 渡邊俊雄

賣出規定

一資本總額 金壹百五拾萬圓也
一壹株ノ金額 金貳拾圓也(全額拂込濟)
一賣出株數 參千株
一賣出價格 一株ニ付金貳拾五圓均一
一申込株數單位 拾株以上(端數切捨)
一申込證據金 一株ニ付金五圓也
一取引期限 大正九年貳月十五日限
但違約の場合は前納證據金は返還せざるものとす
一株券受渡方法 證據金を引去り殘額は御爲替又は代金引換郵便にて送附す

株式申込取扱所

大阪市東區北濱貳丁目(大阪株式取引所西門前)
日本證券利殖合資會社
電話本局(三)三〇八九番 振替大阪四七四四番 電信略號(ニ)又ハ(ニシ)

大阪市北區堂島濱貳丁目
公債、株式現物、問屋
横田合名會社
電話北長三、六九九番 振替大阪四〇二五二番 電略(ヨ)又ハ(ヨコ)

礦區圖及會社內容說明書は御一報次第贈呈す

第四十二次帝國議會
朝鮮問答戰白熱
總督説明精到＝首相答辯深刻
衆議院第三分科會に於ける

三日午後一時衆議院豫算第三分科會に於て左の質問應答ありたり（東京電報）

川崎克氏（憲政）　今日朝鮮の人心動搖し紛糾未だ定まらず、或は獨立派と云ひ自治派と言ひ日鮮同治派と云ひ各黨を立て、爭ひ居れるが其中獨立派の勢力最も熾にして同治派の者も去りて獨立派に趣く如きは偶々呂運亨問題の如き誤りたる政策が彼等を驕て茲に至らしむる者ならずや總督府は何故同治派を擁護せざるや此人心を如何にして安定せしめんとするや尚自治制度施行の範圍を問ふ齋藤總督　朝鮮獨立の許す可らざる事及其出來得べからざる事は常に言明し居れり人心の安定に就ては目下折角努力其途を講じつゝあるを以て暫く時日を藉され度し其方法手段等に就ては茲に説明を避けたる方國家の爲利益なりと認む道以下の地方自治制に就ては目下審議中にして純然たる內地の選擧制度を直ちに施行するは民度に適せずと信ず右に對し川崎氏は從來の治鮮方針中有產階級貴族階級を擁護せらる傾きありたる如し其他の階級に對し仁政を徹底せしむる意無きや今回の豫算にて四百八十萬圓の酒煙草稅の增稅を計畫したるが這は細民の負擔する所にて其苦痛大なるべし齋藤總督階級の如何に依りて差別的取扱を爲す事は極めて避け居り一般に對し幸福を與ふる事に努め居れり教育衛生等の施設を觀れば此趣旨徹底し居るを知る可し酒煙草稅は至當と認めたる程度に於て增稅の計畫を立てたるものなり川崎氏朝鮮總督府の官制改正され文官制度となれるが其任用に際し武官を用ひたるは改正の趣旨を減却せるものに非ずやと質す

原首相　總督の職務は文官の爲す職務なる事は改正前と改正後と變りなし唯其任用の身分が曩には武官に限られたるを文武官孰れをも用ひ得る事に爲したるなり川崎氏然らば何故に豫備役に在る軍人を現役にして任用されたりや原首相此點に就ては何等誤解の生ぜざる筈なり例へば總理大臣が武官を以て任ぜらるゝ時は一旦豫備に入り特に現役に列せらるゝと同じく豫備を現役に復したるは大權の發動に據る事なり川崎氏大權の發動に據ることの事ならば輔弼の責任ある總理大臣が其必要ありと認めたる理由に就き説明を請はん原首相其時の事情より見て現役に復するを適當と認めたるなり川崎氏總督府の朝鮮開發策中農事の改良交通機關の完備に關する事は明年度豫算に非常として現れ來れるが農事改良會社なる者に二十萬圓の補助を與へ年八朱の配當を保證し驛屯土の拂下を受けしむる樣に傳へらるゝは事實なり元來朝鮮には東拓殖產銀行等の機關あり此れ等は農事改良會社の目的とする所を目的とし居れり今農事改良會社を更に許可したる理由如何

齋藤總督　農事改良に就きては改良を施す可き土地四萬町歩あり三十年間を期し開墾改良して米穀の產出を增加せしめんとす其中茲に計畫されたるは二十萬町歩を十五年間に開墾する計畫にして一の會社が此計畫を行ふに當り國庫が補助せざれば困難なるを以て補助するものにして至當の措置と信ず驛屯土の拂下は農事改良とは關係無し年來の古き小作人に拂下ぐるものにして中には驛屯土を拂下ぐるならば會社を造りて小作人の保護に當らん抔申來りたる向きあるも斯の如きは總て許さず百廿餘萬人の小作人に對し數年間に亙りて拂下げ資本ある者に勝手な眞似はさせざる計畫なり尚東拓の事を御尋ねになりたるが東拓今日の事業區域は朝鮮產業の分量より見て差間へ無しと信ず川崎氏朝鮮の郵便鐵道計畫は今や其會社數十社に達せるも其中には眞に朝鮮の開發を目的とせず唯私利を營む手段とする者あり總督府の保證を看板として株を募集し發起人は利益のみ取りて責任逃ける者あり斯る徒輩に對しては總督府は如何なる方針にて取締るや齋藤總督會社の許可は多數の出願ありたる中より嚴密なる調査を爲したる末許可せり若し事業の遂行不可能の如きものあらば法規に據りて處分すべしと答ふるや次いで

山道襄一氏（政友）　原首相は曩に上海の假政府を極めて微弱なる者と信ぜるやう答辯せられたるが總督府の官吏の見る所と相違せずや又鎭壓方針に頗る矛盾あるは如何

原首相　假政府とか云ふ者を過大視せらるゝやに感ぜられたるを申したるのみ下宿の二階に若干共が寄集まり己が大臣だと言つてる位の實際を話しせしなり上海は浮浪人の棲むに便利に出來上がりつゝあり此惡事の策源地なるは實際なり此等を鎭壓する爲めに種々の方法を講じつゝあるも其間方針の矛盾せるものは何等ある事無し山道氏政府は上海假政府の取締に關し佛國官憲に交渉せしや米國上院に朝鮮人に同情すとの決議案出でたる事あり政府は之に對し如何なる措置を執れるや米國に於て金奎植なるもの朝鮮公債を發行して相當賣行ありと聞くこれ等は皆假政府の關係する所なり斯ても假政府は輕視す可きものなりや原首相假政府の實體に就きて質問ありしを以て其實質が所謂政府等と謂ふ可き程のものに非ざるを說明せしなり佛國官憲に交渉せし事ありや否やは答辯する限りに非ず米人中には日本を誤解し居りたる者多かりしを以て此等の中に朝鮮人に金を貸したる者ありしなるべし然れども現在にては實情を說明せる結果誤解も去りたり決議案とか請願とか稱するものは米國政府にて受附居らず朝鮮の事に關し外國に流言の行はるゝは甚だ遺憾なり例へば外國人の病院に入り手術の誤れる結果死亡せる鮮人を笞刑の爲叩かれて死したりと流布せる者あり又日露戰爭に朝鮮人の間諜を刑罰せる寫眞を三月の騷擾の實況なりと言ひ觸らしたる者あり日本の下級の人民に誤りある如く歐米人の下級なる者の中には如何がはしき事を流布する者多し山道氏首相の答辯は要點に觸れず更に親切なる答辯を請ふ原首相佛國官憲が假政府と稱する者に退去を命じたる事は承知し居れり彼等は退去を命ぜられて消滅せる如し尚外國にて斯かる事を爲せりとて自國內に於ける如く取締得るものに非ず但し外國の政府が斯の如き事を爲せるならば外交上執る可き途もあれど左樣の事のありし事は未だ知らず山道氏呂運亨の一行中行政處分を受け居たる張德秀あり此者を赤阪離宮に案內せる事に就き首相は恐懼の念に堪へざるや如何原首相張德秀は處分を免除されたる者なりと聞けり此件に關し何等恐懼の念に堪へざるが如き事無し苟くも帝國臣民にして思想の穩健なるに歸順するの機會を與ふるは最も宜しき事にして殊に新附の人民に於て然りと信ず（東京特電）

呂問題意見
更に三日交渉會開會　首相

呂運亨問題に關する二日の貴族院各派臨時總會は研究會內に異論出で當日の總會は不調に終り結局自然當日の各派代表と首相との會見は延期となりたるが各派交渉委員は同夜は三時間に亙りて協議を凝らしたるが遂に一致點を見出す能はず三日午前十一時更めて交渉會を續行する事となるが右の次第なるを以て三日の貴族院本會議は自然休會の已むなきに至れり（東京特電）

憲政豫算返附

憲政會は二日午後幹部會を開き豫算案に對する返附修正に就き種々意見を交換したるが結局返附論に內定せる如く一應總裁の意見を徵し更に黨議として決す可く尚彈劾案は豫算案決定後に提出するに決せり（東京特電延著）

獨依然暗雲低迷
將來の形勢測られず

伯林政府の態度は强硬なる爲め獨逸國內は目下靜穩なるも獨立社會黨及び共產黨は坑內六時間制を主張して運動を繼續せるより各產業停頓を來し慘害を見んとする危險あり而して職工の大部分は急激なる運動に應ずる意なく政府は結局彼等の要求に應ずる意ありと諸新聞は將來由々敷き事件を惹起す虞れありとし引續き憂慮の情を示しつゝあり（伯林電報）

普共和國設定成る
ホーヘンツォルレン家の保障

普魯西共和國の設定及びホーヘンツォルレン家の將來を決す可き法案成りホーヘンツォルレン家に舊城廓の一部を與へ美術品及び城廓の備附品に對しては保障を與ふる事とす可きがホーヘンツォルレン家は之れに同意す可しと期待さる（伯林電報）

獨紙和蘭を稱揚
前獨帝引渡拒絕に對し

獨逸諸新聞は和蘭が前皇帝引渡を拒絕したるに對し滿足の意を表し和蘭が聯合國に對する公文に於て主として和蘭の權利を保護せんとする威嚴ある論調を稱揚せり（伯林電報）

獨逸管理令撤回

獨逸は對敵財產管理令及び行政的責任並に之に關する戰時法令を撤回せり（伯林電報）

補償委員任命式

佛國首相ミュルラン氏は一月二十五日オテル、アストリアに於て戰爭賠償委員任命式を舉行せるが右委員は來年五月一日迄に賠償金額を報告する筈にてジョナール氏委員長に又ベルトリニ氏副委員長に任命されたり（巴里電報）

勞働穩和派宣言
露國勞農政府と講和締結

英國勞働穩和派を代表せる領袖十七名は宣言書を發し露國勞農政府と即時講和を締結せん事を求めたるが右宣言書は重要視せられたり（倫敦電報）

ユーゴースラブ回答期滿了

ユーゴースラブは聯合國に對する回答を爲すべく更に四日間の猶豫を與へられたるが右猶豫期間も二十八日夕刻にて滿了せり（巴里電報）

浦鹽過激化大事
浦鹽騷亂に就て＝某當局談

浦鹽の形勢に關し某當局は語る『社會革命黨蜂起するや浦鹽に於ける數千の勞働者は之れに加擔し又陸軍士官學校生徒及び軍隊も給料不足等の爲め不平を起し遂にロザノフ將軍の失脚となつたのである詳細のことは未だ分らぬが大した衝突は無かつたらしいロザノフの軍隊も最早戰ふ元氣なく逃げたらしい我西伯利派遣軍は約三萬で浦鹽に總司令部を置いてあるが我軍が今回の事件に就て全く中立の態度を執つたのは露國の內政に干涉しない主旨に基いたのである、併し今後若し我軍に抵抗するものあらば相當手段を講ずべきは勿論である、社會革命黨は過激化しては居るが純然たる過激派ではない我軍今後の行動は全く社會革命黨の態度如何に依つて決せらるゝが要するに浦鹽迄も過激化すると云ふことは日本に取つては由々敷大事である』（東京電報）

スーチャン包圍さる

某所着電＝既電の如くニコリスクは社會革命黨の手に歸し其後不穩なりスーチャンには日本兵あるも全く包圍され居れり但し敵對行爲なく互に睨合の狀態にあり（東京電報）

ホ將軍行方不明

ホルワット將軍は三十一日南方に遁れたる形跡あり其の行先及び目的等は不明なるも身邊に危險起りたるを以て青島に向へるに非ざるかと察せらる（哈爾賓電報）

優柔に次ぐに遷延か
山東交涉果して何れの日ぞ

山東問題直接交涉は支那政府の態度優柔不斷にして近き將來に於て交涉開始の運びに至るべしとは到底期待するを得ず某有力者間には直接交涉を主張する者少からざるも果して之れを斷行するの決意あるや否や頗る疑はしく殊に最も注目せられつゝある陸徵祥氏の如き該交涉問題に關しては一言も發せず單に全國民の意思に從つて決定すべしと云へるのみにて曖昧極まる態度を持し今後或は辭職するやも知れざる意嚮を有するもの、如くなれば其他は推て知るべく又政府とても陸氏の態度と大同小異なれば國際聯盟に訴ふるとも若しくば直接交涉に應ずるとも未決定の儘支那一流の遷延を爲すことなるべしと想像せらる（北京電報）

萬一を國際聯盟に
又も駐英駐米公使に訓電を發す

山東問題に關し政府部內に直接交涉論者尠からざるも何分在野各方面並に南方側の反對に依り政府當局にても決心を爲す能はず目下のところ曖昧の態度を持せんとするもの、如く或は國際聯盟あり斯して其間何等かの活路を見出さんとするものゝ如く或は國際聯盟が次第に依りては支那に有利なる形勢に變ずるやも測られずと之が萬一を賴み駐英駐米公使に又も訓電を發し聯盟開催期の狀況及び各國の此の問題に對する意嚮如何を更に詳細に報告せよと命令し尚ほ目下上海にある王正廷氏に即刻來京を求め王氏は十日頃或は來京す可しと又陸徵祥氏は請暇來自邸に閉居し官民の歡迎會には一切出席を謝絕し居れりと（北京電報）

公債通過と內容

日本の滿洲鐵道借款取消し目的にて交通部より發行せる三千萬元の公債案は三十一日國務會議を通過せるが名稱は交通部公債にて總額三千萬元用途は福建廈門線の完成直隸石家莊山東德州間の鐵道增設なるが右公債は近く發表さる可し（北京電報）

駐日代理公使辭意と慰留

駐日代理公使は最近又もや辭職を申し出で來り且つ頻に家族を歸國せしめたりとの報に接し當局は急電を發して慰留せりと云ふ（北京電報）

地方長官更迭

三日左の通り地方長官の更迭發表ありたり（東京特電）

和歌山縣知事從四位勳三等　池松時和
任大阪府知事（一等）
從四位勳三等　小原新三
任和歌山縣知事（一等）
大阪府知事　林市藏
依願免本官

紀元節祝賀
總督官邸にて

二月十一日は紀元節に相當するを以て總督は當日官邸に於て一般の祝賀を受くべきが目下齋藤總督東上中不在なるを以て水野政務總監は午前十一時左記各員の祝賀を受くべし

一總督府並所屬官署（京城）勅任官
一總督官房及各局高等官三等以下は各總代一名判任官は各總代一名
一所屬官署は長官は各自の官署員より祝賀を受けたる後總督官邸に參集し前項に準ず
一李王職は前項に準ず
一中樞院副議長、顧問、贊議、副贊議
一朝鮮貴族

服裝はフロックコート黑山高帽子
當日李王及公族は午前十時三十分祝賀の爲め總督官邸に赴かるべし

命課布達式

步兵第七十九聯隊にては四日午前九時より營庭に於て今回大隊副官より中隊長に轉勤の漆原大尉中隊附より大隊副官に補せられたる片岡大尉又新に轉入の中少尉十二名及び幾に任官したる少尉等の爲め莊重なる命課布達式を舉行せり

炭田開放に對する當局の態度決定
＝開放の時期如何＝

平壤無煙炭山の開放運動は昨年來在鮮礦業家有志の蹶起に依り著しく沈靜せる朝鮮礦業界に刺戟を與へ視聽を集めたるが總督府に於ても該開放問題に就ては相當の考慮を拂ひ殊に輓近輸移入炭の需給等に鑑み朝鮮に於ける石炭問題は產業政策上忽諸に附せられざる場合となり研究を重ねつゝありしが此際民間に對しても總督府の炭田開放の可否に對する態度を決定し置くの必要を認め最近『炭田は當分の內開放せず』との方針決定せる如し即ち今日迄開放問題に對しては何等明確なる可否の言を與へざりし總督府として其の態度の決定は今後の礦業界に多少の色彩を與ふる事となるべし總督府が當分の內開放せずと云ふは將來

適當の時期に於て開放

すべしとの意味にして何故當分の內開放せずとの言明を爲したるかは當局に於ても開放の方法等に就き最も重要なる研究を要し開放手段の巧拙如何に依りては却て結果に於て如何なる現象を起すやも計られざるを以て當分研究の餘日を當局が保留せる言明と見るを適當とすべしと當局者は語れり

水利事業勃興
計畫廿五組合面積八萬町歩

水利計畫の普及に就ては當局に於ても鋭意その獎勵を怠らざるが東拓調査による目下出願中並に計畫中のものは組合數二十五その蒙利豫定面積八萬一千餘町歩に上り工費二千六百萬圓に達し而して平均一反歩當りの工費は三十八圓三十三錢に相當す又百萬圓以上のものは九組合二千二百二十萬圓となり百萬圓以下のものは十六にして四百十九萬三千圓なり組合の內譯左の如し

下東水利組合（慶南）七百町歩三十萬千圓▲郡泉水利組合（同）百五十町歩三萬圓▲牛山水利組合（全南）百三十町歩四千圓▲石隅水利組合（平北）七十町歩一萬圓▲河東水利組合（慶南）三百町歩八千圓▲明岩堤堰（忠北）八千町歩三百三十萬圓（以上出願中）▲金沃水利組合（全北）八千町歩三百三十萬圓（以上計畫中）▲大山面水利組合（慶南）千三百町歩六十萬圓▲基山水利組合（同）千五百町歩八十九萬五千圓▲東津江水利組合（全北）二千五百町歩二百八十二萬五千圓▲於黃面水利組合（江原）五百町歩十七萬九千圓▲烏嶺面水利組合（同）四百町歩十七萬五千圓▲延白水利組合（黃海）二萬町歩二百萬圓▲定州水利組合（平北）四千町歩八十萬圓▲義州水利組合（同）二千町歩百萬圓▲下南水利組合（慶南）千七百町歩五十萬圓▲舒川水利組合（忠南）二千七百町歩百八十萬圓▲忠州水利組合（忠北）二千四百町歩十四萬圓▲靈光水利組合（全南）二千町歩四十七萬圓▲安州水利組合（平南）一萬八千町歩三百六十萬圓▲德島水利組合（慶南）二百九十六町歩十三萬六千圓▲城東水利組合（忠南）八千町歩三十五萬九千圓▲於之屯水利組合（黃海）三千町歩三十九萬三千圓▲成安水利組合（慶南）千二百町歩十一萬圓▲陽東水利組合（京畿）六百町歩三十萬圓（以上計畫中）

殖產局長訓示（三）
蠶業技術官會同席上

朝鮮蠶業令は實施後日尚淺く且つ其の成績尚未だ審かならずと雖往々其の趣旨の徹底せざるものあり又は事務敏速を欠き各種檢査期日を遲延し爲に當業者に損害を生ぜしめたる等の批難あるを聞く斯くの如きは一は法治に慣れざる朝鮮人を對者とするに基因することあるべしと雖法規の執行に任ずる者は一面公明正大にして法規の威嚴を維持すべきと共に一面其の取扱の上に於ては勉めて懇切なる指導と便宜とを與へ當業者をして能く法規の精神と官廳の方針態度を諒解せしめ十分なる信賴と滿足を以て之に對せしむること肝要とす尚蠶業令に關して其の實施の狀況を詳細報告せらるべく又之が運用上實際に適せず若は當業者の以て不便とする事項等に付ては十分に其の意見を陳述し本府施設の參考に資せらるべし原蠶種製造所に關しては昨年四月府令第八十三號を以て其の據る所を示したりと雖就中注意を要すべきは專ら優良なる原蠶種の生產に努め普通蠶種の製造の如きは之を民間製造者に委するに在りとす惟ふに原蠶種製造所の製造能力には固より一定の制限ありて廣く一般の需用に應ずること能はざるのみならず朝鮮の氣候風土は優良蠶種の製造に適し大に內地に向て發展すべき餘地あるものゝ如く且朝鮮內養蠶業は今や創業の時代に屬し其の飼育蠶種の如き未だ甚しき混亂を來さざるを以て此の機會に於て蠶種統一の目的を遂行し種類混亂の弊を杜絕せむが爲め是非とも鮮內養蠶家の需要に對して供給の不足なからしめむことを期せざるべからず各地方に於ては須らく如上の趣旨に基き努めて確實なる蠶種製造業者を養成し若は其の業務を助長し以て斯業の發達を促進するの要ありと認む又同所に於て行ふ所の試驗及調查の如きは努めて學術的に精細周到の研究を遂ぐべきは固より言を俟たずと雖其の試驗及調查項目を選定するに當りては深く實際の狀況と行政の方針とに顧み斯業の全局に對して最重要の關係を有すべき事項を選び其の選定したる項目に對しては徹底的に十分なる研究を遂げ精確なる結論を提供せむことを期すべく斷じて放漫の弊に陷るべからず尚講習生の養成に付ては專ら重きを實際的の訓練に置き其の學科の如きも成るべく多岐に流るゝの弊を避け教授の內容を充實せしむることを期すると共に思想堅實意志强固にして勤勞を尊び操守を重んじ實社會の要求に適應すべき有爲の人材を養成せむことを期すべし

之を要するに朝鮮の蠶業は未だ幼稚の域を脫せず之が普及發達を圖るは朝鮮の農家經濟を增進せしむるの一端にして又朝鮮に於ける農業上土地の分配、農家の勢力及び天與の氣候風土に考ふるも大に努めざるべからざる所なりとす況や世界の蠶絲貿易上に於ける我國の位置よりすれば一層其の切なるものあるを覺ゆるに於ておや而も上來陳述したる所は其の方法手段の一部にして固より其の他各地方に於て計畫施設すべきもの一々枚擧するに遑あらず各位は宜しく其の事體の性質及び其の輕重緩急を熟慮し努めて枝葉末節に拘泥せず又煩瑣なる形式に走らず克く全局の利害に留意し大勢を善導せむことを期すべし近時人心の變調に伴ひ各種の指導獎勵を爲すに當り動もすれば多少の困難に遭遇することなきを期せずと雖若し當局者にして不撓不屈敢然として熱誠其の事に當り當業者に對して又能く當局者の誠意と其の事業の眞に自己の爲に有利なることを諒解するに至らば所期の目的を貫徹すること敢て難きに非ざるべし西人の諺に曰はずや『熱鐵若し冷かならば之を打て熱鐵と爲すべし』と諸君希くば時局の重大なるに顧み刻下の變調に恐怖することなく一層緊張せる精神と公明なる態度とを以て冷靜沈著熱心其の事に從ひ以て斯業に關する指導獎勵の趣旨を一般に貫徹せむことを期すべし

實業銀行申請
資金五百萬圓

京城實業銀行（資本金五百萬圓）は二月二日附古城管堂氏外四十四名を發起人として其筋に設立許可の申請を爲したるが同行は京城銀行並に十友合資會社を併合して設立し一般銀行業務の外信託業を營むを目的とするものにして設立許可の指令あり次第發起人中より委員を設けて兩社の資產を評價し發起人の決議を以て買收すべく資本五百萬圓は五十圓券十萬株とし第一回四分の一（十二圓五十錢）拂込金百廿五萬圓を以て營業を開始すべく其內百十三萬五千圓を營業資金に、十萬圓を營業用土地建物其他本支店設備費に一萬圓を諸設備費に、五千圓を創立費に充つべく初年度に於ける收支豫算を聞くに收入は諸收入利息十九萬八千圓、諸手數料五千圓、證券賣買利益八千圓、雜益金七千圓合計金二十一萬八千圓にして支出は諸支拂利息九萬四千圓、稅金八千圓、給料旅費其他三萬圓、償却費二萬一千圓合計十四萬九千圓差引純利六萬九千圓を得▲四千圓法定積立金▲五千圓別途積立金▲六千圓役員賞與金▲五萬四千圓配當年八分▲四千圓後期繰越金等に處分すべしと尚同行發起人の株式負擔額左の如し

▲一千五百株森吉吉太郎▲各一千株（京城）古城管堂、林田金次郎、中村再造、釘本藤次郎、安盛孫兵衛、古城梅溪、天日常次郎、關繁太郎、（仁川）吉田秀次郎、內藤淑郎、廣澤正一郎▲各七百株（京城）末森富良▲各五百株（京城）池田長兵衛、今井修一、羽野猶五郎、新田耕市、大庭寬太郎、大森鐘市、高木德彌、高島鳥猪、田中友吉、辻本嘉三郎、中山鶴馬造、矢澤近次郎、大和與次郎、河原重吉、佐藤兵太郎、菊地長、新井虎太郎、佐藤兵三郎、北村清太郎、北野常造、三好和三郎、三田政治郎、山口太兵衞、城岩二六、推木宇之助、篠崎半助、迫晨馬、松本勝太郎、淺海助太郎（仁川）河野竹之助

煉瓦需給狀況
需用量超過

建築界の活勢は昨年下半期に入て更に急速度を加へたるが如くこれが主要材料たる煉瓦需給狀況を見るに常には供給需用を充たす能はず往々にして蝟集せる需用を製造能力不足の爲め餘儀なく拒絕せるもの少からず一方需用者側に於ても需給狀況を熟知して註文を手控へたるものもあるべく旁其需給關係は左記に示す數字以外需用量の遙に超過するものあるべし其の數字に表れたる數量のみを以て見るも需用總量の二千六百十萬個に對する供給總量の一千六百七十萬個にて差引九百四十萬個の

供給不足

を生ぜりこれを以て昨年十月當時煉瓦一個二錢八厘唱へのもの年末三錢一厘に昂騰せしめたるは强ち不當の騰貴に非ずと云ふ者あり試みに昨年度の京城を中心とせる煉瓦需給狀況を示せば左の如し

	供給量	需用量
麻浦監獄	五五〇萬個	[illegible]
朝鮮窯業會社	六〇〇萬個	[illegible]
永登浦煉瓦工場	三〇〇萬個	七〇〇萬個
鷺梁津煉瓦工場	二二〇萬個	三三〇萬個
合計	一六七〇萬個	二六一〇萬個

蠶業技術官會同
＝第三日＝

蠶業技術官會同第三日は四日午前九時半より總督府第二會議室に於て開會前日に引續き午前中聽取事項午後打合せ事項に就き打合せ同四時散會したり

全鮮商議聯合會
平元線期成問題附議

平元鐵道期成運動に關し來る六日午前十時より京城商業會議所に於て臨時全鮮商業會議所聯合大會開催さるべきに就き四日午後二時より同會議所に於て役員會を開催し京城側出席者の選定其他の事項を打合せたり

林業技術官會同

京畿道にては二月四日より向ふ四日間會議室に於て須藤第一部長臨席の下に郡林業技術員會同を行ふべしと

水利組合併合

全羅北道臨陂郡臨益水利組合と同郡臨沃水利組合との合併の件は豫て出願中の處一月三十日附認可ありたり

兩提理入城
平壤兵器

平壤兵器支廠視察中なりし東京砲兵工廠提理當田中將は四日夜來城五六の三日間滯在又大阪砲兵工廠提理帶山少將は五日來城五六七日同行歸東すべしと

○保安林解除

京畿道京城府峴底洞林野二町九反歩は今回保安林を解除する旨五日告示を以て發布さるべし

○京釜線旅客車連結

京管局に於ては最近京釜線旅客多數なるに鑑み來る六日より大田金泉間貨物列車一往復に三等車輛を連結し臨時乘客の取扱をなすべし

新設會社

▲運送店承認　滿鐵京管局に於ては舊臘組織せし咸鏡興業運送店を承認せしが之は咸鏡線に於ける運送店は五名にして其氏名は吉田運總、マルミツ運送店、大興運送部、旭組運送店及び咸興運送會社等なりと▲天一興業會社　天一商業合資會社設立の件は豫て李承燒外五氏より出願中の處一月三十一日附許可ありたり同社は本店を群山府に置き資本金十萬圓を以て米穀其他物產委託賣買を爲すものなり▲朝鮮圖書會社　京城高裕相外八名より資本金十五萬圓の各種圖書の編輯出版販賣を目的とせる朝鮮圖書株式會社の設立許可申請をなしたり

公會私會

●鐵道學校生徒募集　龍山私立京城鐵道學校にては來四月第一學年に入學せしむべき生徒本科縄業科生徒五十名を募集する由なるが入學志願者資格は本科にありては高等小學校卒業程度の學力を有し年齡十四才以上廿才未滿の者又徒弟科は尋常小學校卒業程度にて十二年以上十八年未滿のものなるが入學願書は來三月廿日迄に同校に到着する樣差出すべし尚詳細は學校に就き承合せられ度しと

▲村田氏歡迎會　朝鮮鐵業會總督府鑛務課有志は三日正午朝鮮ホテルに於て滯京中なる元總督府鑛務課長たりし九州製鋼會社專務取締役村田一郎氏を招待歡迎會を開きたるが出席者三十餘名盛會なりき

人事消息

▲佐藤七太郎氏（慶北第一部長）日夜入城不知火へ
▲松村良太郎氏（新義州木材支廠長）三日夜退城
▲大內要氏（京管局經理課長）二週間の豫定を以て四日朝東上
▲木村雄次氏（鮮銀理事）五日出發の豫定なりしも三日延期すべく或は三島理事と同行歸鮮するならん
▲駐日支那代理公使夫人一行四日朝釜山上陸十時急行にて北行せり（釜山特電）

重要電報
欄外にあり

寸鐵

ニコリスクを獲られた浦鹽はもう社會革命黨の爲めに一擧に屠られたらしい▲オムスク政府の崩壞で一仕事しやうとして居たセミヨノフも散々な目に逢つて逃げて來て居る▲ロザノフは何うなつたか北滿迄は判らぬが何れ何處かに隱れて居るのだらう▲彼は却々剛腹な男でガイダが浦鹽を騷がせた時など退け▲浦鹽の騷動は全然國內問題だから內政干涉は眞平御免▲

衆議院本會議（三）

…都にだける人種差別問題は既に…り是等は質問と同樣なりと…斯くの如きことを默過せば裁判…間前にて足を投げ出しながら…を發して論じたるも司法當局の…り決定したるやと問ひしも是れ…る光景に觸りりとて當時の狀況…を撮影せる寫眞を取出し究然…
一、西伯利派兵並に同地狀態…
監理に關する質問（正本派）…
○二月接心會　市內長谷…

……する四年目たる大正八年中の實行成績左の如し

……代を設置せり此の面積は二千七百六十坪、品種は早神力、多摩錦にして五月下旬より其

……改良苗代 初年度及び次年度に比し進步の跡は認めたりと雖も未だ之れを以て滿足の域

……來式の苗代を慨置せるもの多かりき是等に對しては充分の注意指導を與へたりと雖も尙充分組合員の努力肝要なり

……一般及金肥施用を奬勵したる關係上大豆粕五玉を施肥せしめ其耕作品種は早神力にして道原種水田產の籾二斗

……三回除草をなしたる後八月に入りて生育肥盛を極め八月下旬轉朶に入り九月上旬出穗々揃となり前年に比し優に三割

……土石を流し來りを以て籾は全部土に覆はれ刈取調製の上之れが容量を檢するに僅かに一石五斗を收納せるのみにして

……一般例年になき沈滯……歳正月を目前に控へたる間島市況は例年の通り大に活氣を呈し

……生產物の輸出少きより農家の懷中豐かならざること二は不逞鮮人の動もすれば窮際を衒ふあるより農家は殆ご窮乏するに

……はざるの策を採ること三は不良鮮人漸く惡化して村落を荒れ廻

新横斷航路計畫
愈々四月より開始乎
北鮮北陸連絡上の新生面

目下運動中なる日本海横斷航路は北鮮地方に於ては元山六割六分清津二割一分城津一割三分にして殆ど元山を中心とし居り又北陸方面に於ては敦賀のみにして伏木には寄港せざる關係上伏木有志は一昨年來清津伏木間の新横斷航路の開始運動中なりしが此程愈々富山縣より二萬圓石川縣より一萬圓を何れも既に通常縣會の協贊を經て同航路に補助することに確定し又政府即ち遞信局の四萬圓及び朝鮮總督府の三萬圓も近く帝國議會を通過すべきを以て都合十萬圓の補助にて既定の如く高岡市丸二汽船合資會社が四月一日より航路を開始すべく準備を進めつゝあるが同航路の計畫に盡力せる代議士石原正太郎氏及び丸二汽船代表者は同縣廳を訪ひ此際速かに準備に着手せられんことを陳情せしに同縣當局に於いても對北鮮貿易の成功を援助する目的の下に同航路開始と共に關係各地の實業家を出來得る限り糾合して北鮮沿海視察團を組織して大いに北鮮一帶の状況を視察調査せしめ兩地間の在留者を融和し以て同航路の利益を促進せんとの意見を有し着々其準備中なりと尚ほ同航路は毎月二回伏木より直に浦鹽を經て清津に至り清津より直ちに北陸に直航するの徑路を取るべく從來の横斷航路もすることながら該航路開始の曉は内鮮人產業上裨益するところ鮮少ならざるは勿論にして北鮮と北陸地方との交通に一新紀元を劃することゝなるべしされば次第に依りては富山石川兩縣下よりも同航路を援助する目的の下に一會社を組織し該新設航路をして飽迄成功せしめんとする計畫もありと云ふ(清津)

軍隊演習に於ける保健食糧を論ず(四)

第二十師團司令部 生地二等主計

三、經濟上に於ては吾が國陸軍の給養たるや一定の定額を交付せられ其の範圍を脱することを得たるものなり而して主食は現品にて定められあるを以て食需品供給に關する研究は金額を以て定められたる賄料定額利用に俟たざる可らず然るに

其の定額 や野外增賄料を合算すると雖も極めて少額にして故らに地方上流社會の食糧を供するの要なきも中流以下に低下するは亦不可なるを以て一般困難を生じ給養官の大いに努力を要する所なり以上の諸要求を顧慮し演習間適當と認む可き食品に付きて說明せん

(一)肉類の中生魚は滋養大なりと雖も價高く耐久性に乏しく調理困難にして演習間の使用には不適當なり鹽干魚の凡ての要求を備へて演習給養品としては最も適當なり牛豚肉類滋養耐久性調理等に關しては生魚に比し優れり然れ共炊爨を要すべき

肉類中最 も便利なるものとして使用の價値大なり

(二)野菜類は各地に之を產し其の利用容易なるを以て其の品種は別に限定するを要せざるも比較的糖尿要求に合したるものは根菜類例へば芋類等とす

(三)調味品は味噌を最も適當とし醬油は今回炊爨の場合の外甚だ不便なり砂糖は野外炊爨に於て之を要せざる可し世界第一の砂糖の產地なる獨逸に於てすら殆ど給せざりし事實に徵しても明かなり

(四)漬物佃煮類は副食を給するには不利なりと雖も携帶用辨用として最も便利なる食品なり(五)小夜食は餅類を可とす故に演習間に於ては自然之等食品に限らることは理論上又實驗上の結果なり

以上演習に於ける保健食糧決定の要素たるエネルギーの

消耗營養 の補充及び之に要する食品に就きて論述したり故に之等の諸要求を總合して演習に於ける保健食糧を決定すること左の如し

一、熱量 食需量四〇〇〇カロリー 毎食(精米精麥六合砂糖餅)發熱量は二八七カロリー小夜食(砂糖餅三五匁)の發熱量四五〇カロリー副食物發熱量八八〇カロリー

二、營養率 八

三、營養蛋白質の分配は朝食二〃% 晝食四〃% 夕食四〃%

四、營養調節の範圍三日間

五、食品の種類(イ)肉類牛肉豚肉及び鹽干魚を可とす(ロ)野菜類根菜類を可とす(ハ)調味品味噌を可とす(ニ)漬物佃煮類

六、賄料定額は野菜增賄との合計を基礎とし積立金の若干を以て補助すること

南滿の水田 開拓熱
我邦人の著目漸く增加

南滿洲地方が將來米作地として多大の望みを囑し得べきや否やは尙ほ疑問なるも荒蕪地の年次水田に開拓せられ其面積の漸次增加の傾向を示しつゝあるは喜ぶべき現象と云ふべし元來南滿洲に於て最も水田開拓の可能性を帶ぶるは開原東豐西豐即ち長春以南一帶の廣漠たる地にして之に適當なる

灌漑方法を 施せば米作地として有望なるべく既に附屬地に於ける水田六千餘町步の外南滿洲全般を通じて優に五十萬町步の水田を得べき見込みなり而して水田開拓に對しては何れに内鮮支人の自然若くは器械灌漑に依りて相當の實績を擧げ居れるも殊に東三省に於ける米穀輸出解禁の一事は例令其期間は短きにせよ水田開拓に

一道の光明 を與へ且つ其解禁令も今後の成績如何に因りては永久に持續せらるべしと信ずべき理由あれば南滿に於ける、水田開拓は最近に至りて頓に勃興し來り内地人の之に著眼するもの激增しつゝあるが今後内地資本家の投資續出を見るべければ數年後は南滿の水田面積激增し米作上一新紀元を劃するに至るべしと期待せらる

新築準備の 大連驛
理想的設計 明年中起工

多年の懸案にして容易に實現の運びに至らざりし大連驛新築問題も時勢の進運に伴ない愈々實現せしめざるべからざるに至り協商の結果今や愈々其建築の第一步に入るを得たり即ち同驛の新築に就ては此程研究考覈を終りたる各專門家の設計に更に大連管理局課長並に大連驛長等の意見をも參酌照合し以て完全なる理想的の設計を作りたる上にて工事に著手する筈なるが起工期は多分大正十年中となるべしと(大連)

西伯利の黑鉛
シドロフ氏發見の廣大なる礦層

西北西伯利エニセイ河口を去る九十哩の地點エニセイ、クレイカ兩河の結合地附近なるクレイカ河左岸に廣大なる黑鉛礦層あり、該地方はクレイカ河面上二十呎乃至五十呎の高臺地をなし鋼灰色を呈せる黑鉛礦層二個を有し之より得たる黑鉛は其の質鉛筆製造に最も適せり抑も同地方に於ける黑鉛層は一八五九年(六十一年前)彼の有名なる探檢家シドロフ氏の發見に係り氏は其の發見せる礦物を國內及び外國の化學試驗所に送りて分析を依賴せるに左表の如き結果を得たり

炭素	八九、五一パーセント
水素	〃六〇パーセント
其他	九、八九パーセント

其後一九〇七年に至り此分析の正確なること證明せられたり而して該黑鉛は粘性なれども可燃性ならず其含有する炭素は世界黑鉛中其質最良のものなり現今に於ては夏季に限りエニセイ河より北海航路に依る海上輸送の方法あるのみなれども將來に於ては之等礦山より出づる黑鉛は露西亞の需要を滿たし尙多量の海外輸出をなすに至らん因に從來世界の主要黑鉛產地は錫蘭、ボンベイ、獨逸、佛蘭西、北米合衆國等にして世界年額約十二……出額なり

咸北學校增設
本年度以降十八校

大正九年度以降咸北道內に於て增設せらる、普通學校は同年度に於て五校十年度に於て四校十一年度に於て五校十二年度に於て四校にして又學級の增設即ち六年制度を施行せらる、者は九年度に於て二學級十年度に三學級十一年度に於て四學級なり最貧資擔金の增加することは勿論なり又小學校は九年度に於て出願中なるも未だ許可の運びに至らず又實業學校は九年度に於て會寧に公立商業を設立し吉州農業學校は二年程度となり城津農業學校は廢せられて簡易商業學校となり鏡城農業學校は十年度より三學級となり道廳移轉後其跡に移るべき都合なりと云ふ(清津)

南鐵軌條豫定
廣軌と狹軌兩線

過般東京に於て創立總會を開き夫々役員の決定を見たる南鮮鐵道は其後設立に關する諸般の準備を進捗しつゝあるが聞くところに依れば同鐵道に使用さるべき軌道は四呎八吋半廣軌は馬山晉州間の南鮮沿岸のみに敷設し他は悉く內地と同じく三呎六吋半とすべき計畫にして凡て廣軌式とすべく傳ふるものあるも這は一の訛傳に過ぎざるが如し(釜山)

木浦より生牛の移出
東洋畜產會社の計畫

昨年末より本年初頭に亘り對馬嚴原に移出したる朝鮮牛は門司に於ける牛疫發生の爲め僅に三百に五百十六頭の多數に達したるが東洋畜產會社は今後引續き同地に其の移入を圖るに決し同社木浦在勤主任增田千こと對馬島司嚴原町長同島畜產組合長長信夫氏及び秋田同島選出代議士等との間に諸般の協議纏まり尚秋田代議士の盡力に依り從來門司より嚴原に就航せし汽船貿易丸六百噸が目下休航中なるを幸ひ傭船し來月より門司木浦嚴原に就航し次航より檢疫濟みの生牛を門司へ向けて輸送するの計畫を樹てたり(木浦)

滿洲西伯利紀行(下)

高木德彌

◎同月十八日午後十一時過發車東清鐵道により二十日午後九時に浦鹽へ著 仕り二日間滯在し居り此地は哈爾賓以上の不景氣に候露貨は(シベリヤキ)のみにて取引し居り現今日貨一圓に對し一萬七千留位の相場に候當地物資欠乏と高價なることは左の通りに候

一、電車賃一區四留、馬車一……留內外、食用パン但黑パン一斤は(百九匁)七八留、白パン一斤百五六十留、バタ一斤二十留以上と居り候も買求め得ず、玉子一個三十五留、牛肉一斤百五十留、ブタ肉一斤百五十留、薪炭、割木一サジン日本の一坪三合余)八千留、石炭一トン日貨の四十圓以上に候、湯屋一回五十留、散髮一回百五十留其他用品とも非常の高價にて一般に困難に候、旅舘一等日貨の十圓十五圓、二十圓、二等旅舘八圓、十圓、十二圓、三等旅舘六圓八圓位に候、以上浦鹽市場相場

◎二十二日午后二時浦鹽を發車し、ハバロフスク行の列車に乘りウスリー線は近來夜行は中止し居候間ニコリスク停車場にて一宿して翌朝未明に發車し廿三日イマン驛にて一宿し(貨車中)ニコリスク停車場食堂にて(洋食一皿、パン二ヶ、茶一杯但し砂糖なし)代價三百留仕拂申候途中停車にてアッツカ(食物店のこと)鷄肉一切百二十五留、生魚一切六十留、鹽魚一切五十留、ブタ肉一切七十五留、パン一斤二十五留、茶用一ツ一留、リンゴ一個一留五十錢二留五十錢

◎以上汽車中食物にて三日間にてハバロフスクに著 仕 候此地方は砂糖は五六箇月品切にて買求め得ず候又ハバロフスクの露人は浦鹽より物資の缺乏と高價にて困難致居候も但し勞働者は相當の收入はある由にて月給收入の人は困難にて候、此地方の農作物は相當に出來たる由又米も本年は鮮人農家植付相當の出來發の由にて來年は多數植付て日貨鮮人の糧米は此地のもの、みにて支へ得ると申居り候

◎東清鐵道停車場は多く清國兵の守備にて汽車の參著の時は客車一車に二名の兵士は附劍にて警戒し居り候、東清鐵道客貨金は小にロマノフ札にて受け入れ割合に高車に候、ウスリー線はケレンスキー札に受入れ候間非常に安く浦鹽はハバロフスク間二等貨金百拾留に候日貨に換算すれば約六十六錢にて三日間汽車に厄介になり居り候、正月元日は汽車にて年越することに候左の一句顏度考へ居り候

元日や雜炎喰ばてパンを喰ふ

二十五日二十六日哈府於氣零下三十度より三十五度位に候(八、一二、二四、ウスリー線車中にて)

鮮滿片々

面豫算認可權

全南に於ては從來面の歲入出豫算並に追加更正等は道に於て一々承認を與へたる後郡守島司の認可することになり居れるが面制實施以來三箇年に達し面事務の振興見るべきものある今日最早之に對して斯る必要を認めざるに據り來年度豫算よりは全然承認を廢し以て郡守島司の認可し得ることに改正されたり(木浦)

麗水金融設立

麗水港は先般市街地に指定せられたる結果郡市金融組合を設立することとなり著々準備中なりしが加入申込者も既に五十五名に達せしより去月二十九日午後七時より郡廳に於て總會を開けり組合員の出席せしもの四十一名田中淺吉氏假議長となりて先づ定款を附議し終りて組合長に木田熊吉氏を推し其他役員の選舉を行ひ散會したり(全南)

男も女も◎流行感冒を完全に豫防し

男も女も◎冷込みを防ぎ流感を治す

子宮病血の道 こしけによく 不眠症 產前產後の最良藥

東京 津村順天堂 大阪

製繩機購入希望者は多年諸官廳各地農會の御用を蒙り本邦繩機中最大の信用ある浪速式の說明書を見られよ無料進呈 此際特約應募者へは種々の特典あり

當分見本機に限り特價提供

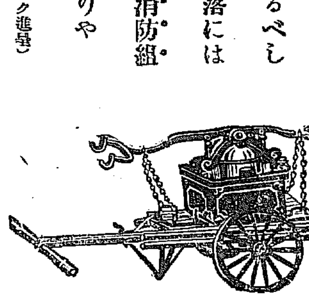
浪速式製繩機製作專門(創業明治卅一年) 大阪梅田新道西側 浪速商會

◎火災恐るべからず

◎不用意恐るべし

諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや

(ポンプカタログ進呈)



京城 熊平支店 電話長六二四番 電話三一一五番 振替京城一二二番

小說 面白くて多く儲かる好副業は小說の貸本です……貸本店新規開業ご希望の方は郵券六錢送らるれば目錄並に『確實に儲かる貸本店開業の手引』を進呈 大阪市南區二休橋鰻谷南入 樋口隆文舘

織元の特約店募集

手輕で氣の利いた呉服屋が極少資本で出來る

是れ迄非常に高價で買にくかつた織物も產地では昨今非常に下落致しました少資本で呉服屋を開業するには絕好の機會です、一昨年の弊店特約店募集に加入された方々も今では何れも非常に成功をして居ります、今回全國に一千名限りの第二回特約店募集を開始致しました、既に呉服屋を經營して居らるゝ方も新たに開業せんとする方も非常に利益あり且つ特典ある織元特約店加入の希望者は郵券十錢封入直ちに申込あれ特約規定書送る

栃木縣足利町 織物問屋 坂本藤四郎商店 電話九二四番・二六七番 振替東京四一五九八番

【足利は年額六千萬圓を產し本邦一の織物大產地なり】

電機電線電球一式卸

下羽各特許品製造發賣元 東京麻布一ノ橋(電停前) 下羽電氣商會 電話芝六三一七番 振替東京四四二四九番

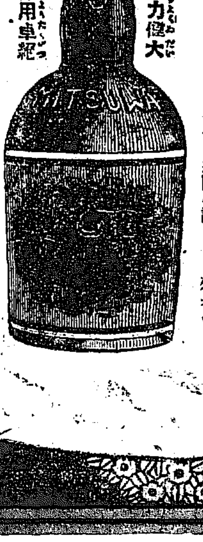
內科 胃腸病 診察夜九時迄 石川醫院 京城本町一丁目 電話一二七二・一三九〇番

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

品質の佳良と滋養の豐富なる世界に冠たり 權威ある代表的强壯料として萬人に肯かる

ミツワ規那鐵葡萄酒は芳香醇良なる葡萄酒を基礎とし、人造著色料を用ひず、又割水等の增量行爲を加へず、有効なる規那並に鐵を、特殊の操作を以て配合したるものにして、容易に變敗する憂なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、完全なる吸收性及同化性を併有し、而も天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、慢性の衰熱並に下痢、貧血、貧血より起る神經性疾患殊に神經衰弱、ヒステリー、產後並に病後の衰弱、又一般の虛弱等に對して、他の追隨を許さゞる効果あり。

定價 金壹圓七拾錢



香味色佳良滋養力偉大 健胃補血興奮作用卓絕

流行性感冒、肺炎 其の他あらゆる病後の衰弱殊に貧血を速に恢復するには理想的滋養料ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふるに限る。

發賣元 ミツワ石鹼 ミツワ家庭藥 肝油ドロップス 本舖 東京市日本橋區橋町四丁目 ◎登錄商標 丸見屋商店

丘上の殘雪　さみ

徴兵適齢に就ての注意
出願と異動の手續
現役志願と一年志願

徴兵適齢出願手續きに就て從來定めあり各聯隊區への配賦は各師團に於て毎年定めるので一定の經驗に依ると次の如な缺點が多く訂正させる爲めに大分の手數を要するから特と注意が肝要である。尚内地步兵隊の兵員は明治四十年陸達第五十六號に依り定められてある。

▲受驗地と部隊名と相違せるもの（例へば龍山檢査地として平壤步兵第七十七聯隊に出願したるもの、如きを云ふ）

▲書式の告示せる樣式と著しく相違せるもの

▲生年月日の數字壹、貳、參、拾等を一、二、三、四等の略字を用ひたるもの

▲捺印を前後の氏名下に捺し若くは過りたる一方に爲したるもの

▲戸籍謄本（抄本）は最近のものたるべき事

▲異動の手續きは　願出後檢査開始前迄に轉籍したる者又は在留地を變更したる者は直ちに其旨を最初願出でたる聯隊に屆出なければならぬ檢査願の取消をなさんとする者も亦同樣である

▲現役志願者の手續　は朝鮮在留者にして徴兵令第十二條に依り二十歳未滿にて現役を志願せんとする者は身體檢査明日前迄（二月十日以後にても可なり）に檢査を受けんとする軍隊に願ひので一般の身體檢査と共に身體檢査を受け檢査官から合格證書ふ付與を受け徴兵事務條例施行細則第百三十九條に依る願書及身上明細書に添へ任意の徴兵署に在る郡市長を經て聯隊區司令官に差出す可きである。

▲任意の徴兵署　とは自己の入隊を希望する部隊の兵員を徴集する聯隊區內の徴兵署を指したもので徴兵事務條例施行細則第十六、第十七條に關係の師團をさする。

▲第廿師團目下の師管は左の如くである　各隊の關係

步兵第七十七　第十二師管
同　七十八　第五師管
同　七十九　第十七師管
同　八十　第十師管
騎兵隊　第十二師管
野砲兵隊　第五、第十二師管
工兵隊　第十七、第十二師管、第十、第十七師管

▲一年志願兵の手續　は本年出願者にして朝鮮に在留する者は朝鮮に於て身體檢査を受ける事は不可能である。本年徴兵適齢者（從來徴集延期者にして本年檢査を受くる者を含む）は身體檢査を受け一年志願兵の願書は共に八月五日迄に本籍地の市町村長に差出せば宜しい本年十二月一日迄に二十歳に達せざる者は前述徴兵令第十二條志願者同樣出願身體檢査を受け合格證書の交付を受け一年志願兵條例施行細則第六條に依る願書に添付し前項同樣本籍地の市町村長に出願すべきである

流行性感冒と安靜（上）
管野勝家

凡そ病症の治癒に缺くことの出來ぬのは此安靜療法である、安靜は獨り本病の治癒にのみ必要なる許りでなく凡百の疾病の治癒上の大原則である、世人は此理を誤解して其方法を誤れる結果不測の禍を招くことがあるから一言注意して置く事とする。何病でも輕症なる間は

身體を動かして動かぬ
事はない又日常の仕事を繼續することも出來るが併し其疾病が一定の程度迄に病勢が進つて來た場合には起きる事も立つ事も不可能となる事は誰れも御存じの事である、如斯病に罹るときは運動が大敵となり又食慾の減退し來るのは決して

偶然の事ではないのであつて疾病の治癒上自然の必要より來るものである、是れは取りも直さず自然が安靜なせよとの命令を下したのである、即ち自然より安靜を餘儀なくせらるゝのである。然らば何故疾病の治癒上安靜を保たねばならぬかと云ふに之には二つの理由がある。一は

機械的障害であつて身體血に病的な動搖する結果其動搖が直接病的部分に影響し折角治癒せんとする組織は其爲めに破壞せらるゝから治癒期が遲延するのである腸チブスの治癒期に身體を動搖し直ちに再發を來し肺結核では喀血となつて現はるゝから明かな證據である二は

生理的影響であつて身體の或部分に疾病の襲來をなしたる時は全身の組織細胞は全力を傾けて其疾病の驅逐に當るのであつて、病勢が強ければ強き程組織細胞も一段の力を要するので決して油斷もなければ又餘力もないのである、此時に當て他に側面より身體細胞に向つて攻擊を加ふるものがあれば

細胞の力は二手に別れざるを得ない、一は側面より來る他の攻擊に當り一は直接疾病の驅除に從ふと云ふ事となるから此に疾病驅除の力は衰へ來るのである。其間に病菌は益々進勢力を得て破壞を逞ふし流感などでは肺炎の併發となるのである。勞働は取りも直さず身體の力を

一部消耗するので筋肉を盛んに運動せしむるときは此部に向つて血液は集中し新陳代謝は旺盛となり隨て疲勞質を發生し以て體力を消耗することが大なるものであるから一面細菌と戰ふ力が減殺し來るのである

家庭と社會

獨身婦人論（中）
勞苦を忘るゝ無上の淨土
寧ろ國家を妻にせん
文學博士　三宅雪嶺氏談

然し乍ら家庭と云ふものに重きを置かず『どうでもよい』といふ樣な不心得の者であつたならば先づそれは其の人の勝手にするもよからう然し此の家庭といふものを『勞苦を忘るゝ

無上の淨土』となすんであつたならば宜敷く家庭といふ者を形造る前に於て能く〳〵考慮しなければならない『自分は重大なる職務を背負つてゐる若も自分が家庭といふものを作つたならば反つて其樂かるべき家庭の爲めに此の重任を果すが出來ないと云ふ樣な考へを起して獨身を

主義とする人々も決して珍らしくはない若も自分の大職を全ふせんとするの意よりして獨身を主旨とする人であつたならば私は大いに

贊成する處である英國のグーリャベッキ氏の如きも即ち此天職を盡くさんとするの志よりして遂に中年にして家庭を捨てたのであるが然らば同氏は果して冷酷の人であるかといへば決してさうではなく極めて愛情の深い人であつた又我が國に於ける

渡邊故劍氏の如きも即ち無妻主義の人であつた同氏に就ては或は『失戀の結果』といふ樣な風說もあつたが決して此の風說は當れりとするものではないらしく所謂成功の榮に伴なつて『英雄豪傑は無妻なり』といふ樣な感を起したのではあるまいかと思はれる兎に角

無妻主義を以て成功したる人々は政界學界及び其の他各界に於ても屢々見もし聞きもする處であつて『重大なる國家の爲めに家庭の煩ひより遁れる國家を以て妻とせん』といふ樣な心より出でたる獨身生活であつたならば寧ろ賞揚すべき事ではあるまいか又

事務の爲めには『家庭の煩ひより遁れ出でやう』といふ樣な心の出づる事も尠からずあるであらう、然し從來に於ける統計に因つて見ると歐米諸國に於ける無妻主義者に對する我が國の獨身者はまだ〳〵甚だ僅少なる感があるといつて徒らに獨身生活を奬勵するものではない我が國に於ける

往時を偲べば浮世を捨て、出家となつたといふ例は數ふるに遑無き程あるが是等の如く只々神佛を力に味氣なく餘生を過ごすものであつたならば決して感心したものとは言はね即ち是等にはまだ依賴心といふ

弱い〳〵心が殘つてゐる須らく獨身生活を決心する以上は何物にも依賴する處なく自分一個の知能技術を延ばせるだけ延ばすといふ強固なる精神がなくてはならない（東京支局）

紅茶のあと

◆山坊の寢語◆
教師『貴方は大きくなつてから何になる積りですか』
山坊『エー僕は小學校の教師になります、そして何でもモツと好く先へるやうに教へる積りであります』

慰問袋募集
國境僻遠地　守備兵　憲兵　警察官

一、一人一袋以上金錢なれば一口一圓以上
一、金錢寄贈の分は本社に於て適當の物品を購入し袋に收むること
一、配送附方法は夫々所屬官廳に寄送し適宜一任すること
一、募集は朝鮮一圓とし本社支局及販賣店等に於て同地方の分を一括して本社に送付し來るものとす
一、寄贈者は袋數又は金高を新聞紙上に發表し領收書に代ゆ
一、募集は二月末日を以て締切りとす
一、袋は必ず破損し安からざる木綿類を以て可とす手拭等ならば袋包利用し得て宜し
一、寄贈者の住所氏名を記載し袋內に入れ置かれたし
一、袋に入るべき品物は大略左の如き物を最も可とす但し破損し安きもの、ぬれ物、汁物は絕對に不可也
書籍、雜誌、日記帳、雜記帳、半紙、罫紙、卷紙、狀袋、鉛筆、名刺用紙、寫眞帖、繪ハガキ、郵便切手ハガキ類（切手を貼る事）、下駄、麻裏草履、足袋、靴下、猿股、腹卷、手拭、ハンカチーフ、石鹸、齒磨粉、楊子、菱楊子、其他防寒用具、タバコ類、スルメ等を始め乾魚類、鰹節、乾菓子類、豆にて製したる菓子類、ミルクキャラメル等、番茶類、砂糖、味の素、粉末ミルク、諸藥品（水藥にあらざるもの）人參エキス、ガーゼ、脫脂綿等

慰問袋取集場所
平北　安東縣支局　義州鈴木文明堂
平南　京日平壤支局　毎申平南支局
咸北　鏡城毎申支局　清津北鮮日報社
咸南　咸興毎申支局　元山西販賣店
江原　春川毎申支局
黃海　海州毎申支局　沙里院山本販賣店　兼二浦山口支店
京畿　京日仁川支局
忠北　清州毎申支局　京日大田支局
忠南　公州毎申支局　京日太田支局
慶北　京日大邱支局　大邱毎申支局
慶南　京日釜山支局　晉州毎申支局
全北　京日全州支局　裡里田中販賣店
全南　光州毎申支局　木浦加藤販賣店

京城日報社
每日申報社

連絡船上陸客
郎、栗林直登、越智文吾、外八二名、二等（七十四名）八木みか、大達實、金川純太郎、村田虎昇、[illegible]武、[illegible]、永[illegible]、吉田[illegible]
時雙、李會鎬、永井千代、同[illegible]太郎、福田義納、長尾きくの、式谷[illegible]きよか、同雙雄、米倉義成、[illegible]
一次、清水德太郎、吉田[illegible]義勇、山本みの、岩部孝、[illegible]太田、西尾邦治、[illegible]ふく、[illegible]白石良十[illegible]、妹尾[illegible]郎、安部榮太[illegible]
永井八二名、一等（三十七名）千葉包[illegible]郎、同もも[illegible]、同きみよ、有馬[illegible]雄、田中秀夫、大竹多猪、平島[illegible]、岡高子、吉田米太郎、櫻井[illegible]
下村守衛、同花子、佐原俗平、同[illegible]百代、徳田乙松、同いわ、[illegible]井[illegible]、若佐藤玄郎、山岡梅之進、同[illegible]ね、三等百七十五名
喜八、佐藤宗興、幸田松助、小林留次郎、伊藤良三、小林米作、小林時治郎、山本大助、三等六十六名

氣象日報
[illegible]
島西部に於ては一般に東偏風く晴天の見込
氣は一般に曇るも晴天の可
天氣豫報
最高　氷點下二十四度一　最低　[illegible]六度六

▲養蠶室蠶種製造所及桑園賣却▲

位置　京元線平康驛より東方約一里餘化道路に沿ひ交通の便最も良し
江原道平康郡南面天馬洞里馬谷里及附近
▲桑園（驛屯土地）九千三百二十八坪）桑樹約（四年生）貳拾萬本
同芝岩里華岩員及附近
▲田及垈四萬貳千四百貳拾坪
▲建物　一木造草葺內地建物四十一坪
同　（附屬）　朝鮮建物二十三坪五合
同　　　　　　朝鮮建物二十一坪
右賣却す御希望の方は直接御申越相成度實地は何時にても御案內可申上候
全羅北道群山府大和町六番地
阪上富藏

株券　商業手形
各種レッテル　寫眞帖
京城府黃金町三丁目
三英社印刷所
電話二六六・二〇五番

●金儲はなんでもないもんだ▼益々成功
第拾貳回成績發表!!
（十月十日調）
一月廿五日迄締切各組に對し賣買日廿日間に於て　金參千壹百參拾壹圓を獲得し配當せり
二月二十日迄締切各組に對し賣買日十六日間に於て　金貳千九百四拾五圓を獲得し配當せり
三月五日迄締切各組に對し賣買日十四日間に於て　金貳千七百〇五圓を獲得し配當せり
三月卅一日迄締切各組に對し賣買日十三日間に於て　金貳千參百參拾參圓を獲得し配當せり
四月二十日迄締切各組に對し賣買日九日間に於て　金貳千貳百參拾五圓を獲得し配當せり
五月廿五日迄締切各組に對し賣買日八日間に於て　金貳千〇六拾四圓を獲得し配當せり
六月二十日迄締切各組に對し賣買日七日間に於て　金壹千八百六拾圓を獲得し配當せり
七月二十日迄締切各組に對し賣買日六日間に於て　金壹千六百拾貳圓を獲得し配當せり
八月十九日迄締切各組に對し賣買日五日間に於て　金壹千參百七拾貳圓を獲得し配當せり
九月十八日迄締切各組に對し賣買日四日間に於て　金壹千〇七拾貳圓を獲得し配當せり
十月十七日迄締切各組に對し賣買日三日間に於て　金八百貳拾七圓を獲得し配當せり
十一月十七日迄締切各組に對し賣買日二日間に於て　金五百拾七圓を獲得し配當せり
十二月二十五日迄締切各組に對し賣買一日間に於て　金貳百拾七圓を獲得し配當せり

▼海外並に全國各會員諸氏に御挨拶申述候
本會は初頭に宣言せし通り連戰連勝し海外並に全國各會員諸氏と共に大正八年度を全勝を以て利益の增進を目指し偉大なる利益を獲得せし事は此に萬歲を三唱し御祝申上候
本年の本會は如何に雄飛し諸氏に酬ゆるかを刮目して御期待あらん事を先は新年の辭申述候

米株　全勝會
詳細は說明書を見ても解るハガキ申込次第無料送呈（一新聞名記入）

▼出來た!!出來た!!一大發見!!
元氣でもなく弱氣でもない只高低さへすれば儲かる不思議な秘法
元金百圓で月百圓儲かる利殖法公開
勿驚多言は無用右記配當の如く實際に儲けて發表したる證據で他に正々堂々數字を實現して居るのが何よりの證據でありませうか
既往より今日迄現在に儲けつゝある各仲買店の通帳を示し秘法を教示しますから了解が行けば加入なさい
右の如く儲くべく偉大なる自信があるから仕方がない

▼辨償責任保證　最少限年拾割配當責任萬一倍ト
如斯公言は今日迄天下恐らくなからん
本會は斯界不正信託業者の惡習を打破せんが爲めに設立したのです
本會は營利主義に非ず只我が抱負たる理想を以て此福音を獲得し分讓するにあり

▼▼時は今加入の絕好機!!
加盟金一口百圓ヨリ五拾圓（申込要急）
有價證券賣買　金融及信託業
明治商會
大阪市北區堂島濱通二丁目四八番地
電話長北一〇六七番　振替大阪二八五六九番
●金を儲けたい人は金儲をさしてあげます

海陸物產　委託賣買　兼貿易業
（東）東洋商會
電略（ト）又ハ（㊀）
朝鮮咸鏡南道北青郡新昌港
今般本商會ハ資本金二十五萬圓トシ合資會社ヲ許可申請準備中ニ候處朝鮮會社令廢止ノ爲申請手續ヲ停止シ新法令期待中現行營業科目左ノ如シ江湖ノ愛顧ヲ願上候

弊店の均一靴は精選せる材料と熟練な技術を以て最も入念に製造せし品なれば一般需用紳士上靴として好適品なり

ボックス編上靴		ボックス革化粧靴		ボックス深ゴム靴	
第一號	金十五圓五十錢	第一號	金十五圓五十錢	第一號	金十六圓五十錢
第二號	金十六圓五十錢	第二號	金十六圓五十錢	第二號	金十七圓五十錢
第三號	金十七圓五十錢	第三號	金十七圓五十錢	第三號	金十八圓五十錢
第四號	金十八圓五十錢	第四號	金十八圓五十錢	第四號	金十九圓五十錢
第五號	金十九圓五十錢	第五號	金十九圓五十錢	第五號	金十圓五十錢

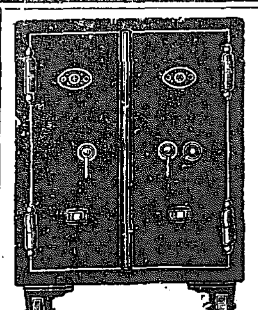
御注文　節の知あれは靴種類と足袋の文數御通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候

卸賣　御希望の方は特別割引御相談に應じ可申便宜候

目錄寸法用紙要二錢

東京市芝區愛宕下町
三金高等靴店
電話芝六九〇番・振替東京一七一一三番

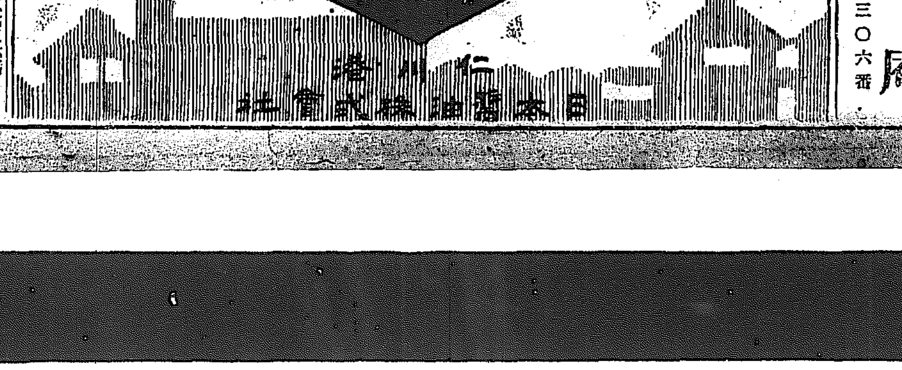
てがみじやうずはいつしやうのとくなり
手紙上手は一生の德也
（會監）大町桂月先生
▲拙づい損
(1)頭を痛む (2)書損じる (3)ひまどる (4)趣を缺ぐ (5)用足りぬ (6)嘲はれる
▲必らず
物言ふ如くすら〳〵と手紙書ける！ 居ながら勉強出來る！ 通信式教授
今
グス
第十一回新學期開始入會最好機
六ケ月卒業目途成的に上手ならしむ
『見本說明書送れ京城日報讀者』とハガキで申込めば成歸と合點のゆく說明書無代送呈す
東京市牛込早稻田ノ學正門前
手紙研究會
振替東京一八八六六番



證明書
東京市日本橋區通四丁目一番地
金庫製造販賣商　國末良吉
右商店製造ノ金庫當局電車課新宿出張所ニ備置キタル處本月廿日右出張所出火全燒ノ際猛火ノ中ニ在ルコト數時間ニ渉ルモ金庫保管中ノ金品其他重要書類毫モ毀損セズ依テ火災保險ノ確實ナルコトヲ證明ス
大正九年一月廿日
東京市電氣局長
市參與　井上敬次郎　印

事實は雄辯に總てを語る
・東京市日本橋區通四丁目
內閣諸官省御用　金庫製作所　國末金庫店
寫眞入目錄御報贈呈
電話本局三八五番　振替東京一九九〇三番
顧客の要求せらるゝ條件を完備す

第一種料理店開業御披露
弊店儀從來飲食店として永年の間皆々樣の御引立を蒙り御陰樣にて年に月に繁榮いたし誠に有かたい次第で御座ります然るに此度御ひゐき樣方の御すゝめにより第一種料理店開業を出願いたしましたる處幸にも公の許を得ましたから來る二月一日より開業いたしします就ては多年の御愛顧に報ゆる爲料理も一層吟味の上大勉强いたしますから益々に倍し御來臨の程伏して御願申上ます
京城櫻井町大正館横
五木庵
電話一三〇六番



外科內科　皮膚科
島崎病院
京城旭町一丁目　電話一七三六番
院長正六位勳四等　島崎能一
入院随時並一般診療

▼急告▲
永久的!!
品質優良　白米廉賣
□迅速配達□
價格等は電話御照會被下候はゞ詳細可申上候
遞信局指定店　組合指定店
京城日報社代理部
電話六千九番
精內十九番

滿洲安東縣江岸通一丁目
安部油房製品一手販賣
豆粕豆油粟雜穀取扱
日陞公司
電話支部三貳・一九三・貳九六　日本支部一貳二
振替貯金口座京城四二六番
豆粕豆油製造業
合資會社　安部油房
右代表者　金井佐次

何等の慰藉とてない
國境僻遠地に駐在せる守備兵 憲兵、警察官等の勞苦を想へ
本社の慰問袋募集に就て 第二十師團經理部員の談

國境僻遠地に駐在せる守備兵憲兵警察官吏の勞苦を犒ふべく本社が慰問袋募集を發表するや是に應ずべく各家庭に於ては頻りに慰問袋作製中なるが右に就き同地に

屢出張したる第二十師團經理部員の一人は語る「御社の慰問袋募集は誠に結構な事で國境にある守備兵憲兵警察官吏に取つては全く福音である江界、中江鎭、楚城、楚山等には多少內地人が棲んでるがもつと僻地に入ると內地人の俤影さへ認めない守備兵の中には百ケ日の間內地人の顏を見た事がないと云ふものさへある鴨綠江上流の秋も稍深くなるともう

江が凍り始めるので十月の初旬から船の交通は全く杜絕する春が訪れて鴨綠江の下流安東縣の櫻が其あわやかな色香を江に映すやうになつても上流は流氷が危險なので五月の末にならなければ船が上らぬ五月から十月僅百五十日位しか船の便がないのだから萬事につけ其不自由さは察せられるではないか

守備隊の駐屯してゐる地方には半ば永久的の建物もあるが大抵は鮮人家屋で起臥してゐる零下四十度になると溫突の中に寢てゐてさへ息が凍つて毛布に霜が凍結する事がある冬になると前に云つたやうに交通が全く杜絕するので物資は乏しくなる唯一の樂みとする手紙や新聞も二十日乃至三十日を要するのである國境にある人々には

慰藉とて無い食物も眞に粗食物は大抵豚か牛で魚肉は容易に口に入らぬ野菜も蔬か白菜位である幾ら金を出しても菓子一つ食られないのだ、偶に豆腐が食られるのを舌鼓を打つやうな始末で京城にゐる人には到底想像の及ばない所がある而も對岸支那領からは馬賊が襲來し昨今では不逞鮮人が蠢動してゐるから是等の警戒にも任じなければならぬ

或る憲兵の如きは四箇月間齒磨き粉を使用した事がないと零してゐた若しも慰問袋に是等の日用品やお菓子類を入れて贈られたなら彼等は如何に感謝する事であらう私も同僚を誘ひ合せ寄贈したいと思つてる又聯隊の將校の夫人達は家族學つて慰問袋を作つて是に應じたいと懸命になつてゐる云々

西園寺侯 興津に病む 流行性感冒にて

興津別莊にある西園寺侯は頃日來流行性感冒に罹り靜養中なるが咳嗽あれど差して重態と云ふに非ず但一般訪客は謝絕し居れり（東京特電）

搜索隊の大活動 獲物は何？

慶尙北道第三部は搜查隊を二隊に分ち三日突然大活動を開始せり多分二三日中に何等かの獲物を見るに至るべく事件の內容は秘密に附せられ居れるも仄聞する處に依れば○○○なり其筋の眼を偸みて○○○○○の○○○に努めたるを其筋に探知したるものなりと（大邱）

保仁會 會長は澤柳氏 近く開舍せん

熊本利平氏の創立せる保仁會は澤柳政太郎氏會長となり東京市中に二十五箇所の寄宿舍を經營し朝鮮人學生及び在東京朝鮮人子弟を收容する事となり近く其寄宿舍を開く可しと（東京特電）

又復列車の衝突 幸ひ乘客に被害なし 長春驛の椿事

三日午前六時半哈爾賓より到着の旅客列車長春驛構內ホーム進入の際轉轍手の過失より貨物列車の停止したる他の線路に進入衝突し貨車二輛激動の爲め大破壞したる外機關車其他數輛の客貨車に損傷ありしが幸ひ乘客乘務員共被害無かりしも一時は少からず混雜を呈せり（長春特電）

月尾島の無線電信にも 異樣の音響
火星よりの通信說と 不可思議な感應現象
強烈なる感電に技手轉倒せんとす

全世界の無線電信に異樣の音響を感じ火星よりの通信を感應せるものならんとの某所の來電を見仁川月尾島無線電信所に就き其の事實を調査するに同所には廿日午前十一時二十分より約二十分間及翌二十一日午前九時頃より同じく約二十分間に亘り最も強烈なる電氣の感應を受け不可思議なる現象を現はせり當時機器に携はれる

工藤技手は語る全世界に亘り同時に此の現象を認めたるか否かは勿論不明なるも二十日及び二十一日の兩日空中電氣の感應こ全然異る不思議の狀態を來し其の音響は恰も驟雨の如に到れるが如く強烈なる時に在りては電信機械の破壞せらるゝが如くに感じたるを以て直ちに

地中板にスヰツチを執らんとせる刹那其の餘りに強烈なる感應に思はず轉倒せんとせり斯の如きは十四五年來此の事務に携はり居るも未だ曾て經驗せざる現象なりと

電信の故障と 天候の關係
火星に生物の生息說 仁川平田觀測所長談

無線電信に認めた異樣の音響を直ちに火星よりの通信なりこは學者の附會なるや否遽に判斷を許さないが月尾島の無線に現はれた

此の現象が全世界のそれこ同一理由なるや否やも判明しない元來火星に人類の生息せるや否やは學者間に頗る說を爲す者が多いので此の因由する處は太陽系內の地球以外に若し生物ありこすれば生息は必要なる溫度或は空氣水分其他現地球こ同一のものならざるべからずこ云ふのが其根本で惑星に就て見れば**其最も地球と同一の條件を**具備せしこ見るのは火星である之が故に或は人類以上の生物が生息して居るかも知れぬと云ふ想像說は一部の學者に相當有力と認められて居る然し乍ら電信の障害は多く空電の變化に原因するから今回の無線電信に於ける異樣の現象は或は空電の作用でないかと想像せらる限りに普通の空中電氣が無こするもそは

火星に非ずして太陽より來る變化に依るものこ斷ずるが至當であらう何となれば太陽の放出する輻射線の中紫外光線が地球に達する時地球上の空氣に於ける電氣の狀態に著しき變化を來し之が爲め其の最も強烈な時に磁石の變動を來し同時に地中の電流變化を來して所謂地電流の關係上有線電信に障害を生ずる事は度々ある之と同一の理由によりて空氣の

變化から無線に異狀の影響を生ずる事は合理的である此の狀態の最も著しかつた最近の例として昨年八月十一日全世界の電信に故障を生じた事がある當時太陽面に黑點の大なるものを認め初めて此の關係は太陽の輻射線の關係に依る事が認められ此種の變動は珍らしくされてない際に

月尾島無線に異樣の音響を認めた當日即ち二十日及び二十一日は黃海に小低氣壓を起した時で夏分であれば必ず雷鳴を伴なふべき現象であるが冬期なるが故に唯其の雷鳴を聞く事なく而も其の空中に於ける電氣の變化は夏時に於けると同一なるが故に或ひは此現象は天候の關係に原因し獨り月尾島のみに感じた現象でないかとも想像せられ今少しく各地の感應狀態に徵するの必要があらう

李王殿下の 德壽宮御成 別茶禮の御儀

二月四日は陰曆十五日に相當するを以て恒例の如く德壽宮に於て別茶禮の御儀あり、李王殿下には此日午前十一時妃殿下御帶同お馬車にて昌德宮御出門あり贊侍侍陪乘仰附けられ矢野昌德宮署長郭衛し參らせ十一時二十分德壽宮に御着李參將、田中庶務課長以下多數のお出迎へを受け九如堂に御少憩の後孝德殿に成らせられ別茶禮の御儀を修し給ひしが尹世鎔に香を奉り韓相鶴に爐を捧げ、いと嚴かに御儀を執り行はせ給ひ別殿に於て御休息の上午後三時御歸還あらせられたり

おみくじ　京城神社にて

戰慄すべき死亡率
を殘して行つた流行性感冒 またく油斷はならぬ
第二十師團獸醫部長 早川一等獸醫正の談

京城龍山方面の流行性感冒は今や全く終熄を告げたやうであるが內地其他の狀況により觀察すれば最初に流行した地方には第二回の流行を繰返すやうであるこ

朝鮮でも南鮮地方は今尙猖獗してゐるから捲土重來京城龍山に再び猖獗を繰返さないとも限らぬ決して終熄したから云つて安心する譯には行かぬ內地に於ける今回の感冒は初發以來一月十五日迄四十七萬一千二百廿六人に達し內死亡者は一萬四千三百七十七名と云ふ夥しい數字を示してゐる其死亡率は實に三プロセント強に相當してゐる前年の流感に比較すれば

罹患死亡率共に約三倍に達してゐる今回の流行は九月中旬熊本に發生したのが最初で次いで十月中旬には岡山十月下旬には神奈川、三重、山梨、岐阜、愛媛、佐賀地方に蔓延し十一月上旬には滋賀こして大阪新潟群馬靜岡長野青森富山山口德島福岡の各府縣を脅かし十一月中旬には愛知石川廣島鹿兒島同下旬には東京茨城奈良鳥取十二月上旬には兵庫長崎埼玉栃木滋賀宮城山形福井島根宮崎同中旬には秋田に及び各地に於て猛威を逞しうしてゐる

陸軍省の一月末調査に依れば初發以來患者數は二萬六千八百九十五名內死亡一千四百二十一名現在々隊療養者千五十八名入院療養者四千四百四十九名こ云ふ數字を示してゐるが患者の多かつた師團は近衞を筆頭こし次に第一、第二、第十、第四、第十二、第十五、第八、第五、第十八と云ふ順序で何れも千人以上の患者を出してゐる又死亡者を五十名以上出した師團は第十、近衞、第四、第十二、第五、第二、第一、第十六、第十一、第三と云ふ順序である以上の

狀況から想像しても國家有爲の材がこれ丈け死の手に拉去されたか父母を失ひ妻を失ひ或は杖こも柱こも思ふ子に死別れたものもあらう一家全滅した家もあれば孤獨になつたものもある醫者も看護婦も患者救護の爲め手が屆きかね、むざ／＼見殺しにしたものもあらう誠に慘康の極みである最も恐るべき病氣こして常に名を聞いてさへ戰慄する肺ペストこ

死亡率は同樣で其傳染力の猛烈なのも肺ペストと何等遜色が無い唯無智こ云ふ名に依り輕視する傾向があるから不注意を取るのである今や捲土重來の徵あるの時京龍市民はお互に注意して流感こ云ふ惡魔に打勝つて頂き度い云々

福豆　京城神社々務所にて

晴後曇　四日正午 氷點下二度

露國の軍艦
敦賀に逃げて來た 最初は元山へ落行く考へ
ロザノフ軍の將卒家族を滿載し 兵學校長自ら舵機を執つて來る

三日午前四時灰色の軍艦型汽船が突如敦賀港沖に現はれ汽笛を鳴らしたるが右は浦鹽に於て革命軍に包圍されたるロザノフ政府軍の將卒及び其家族五百五十四名が我派遣艦隊司令官川原少將の援助の下に重圍を脫し露國假裝巡洋艦アリヨール號（舊姉川丸）假裝砲艦ヤツク號に分乘し元山に逃げ落つる途中我派遣艦肥前よりの無線電信に由り安全なる敦賀港に入港したるものにて指揮官はロスキー島を脫出したる海軍兵學校長自ら舵機を執り來れるものなり其中には中將カルチエフ以下陸海軍の中少將級の者多數あり食糧を積込まざりし爲め女子供は菜色を爲し甲板に佇徨しつゝあり敦賀官憲は旅券無き彼等を上陸せしむ可きや否やに就き目下當局に照會中なり（敦賀電報）

露國兵も立往生
佛國戰線より招かれた 首相や內相をはじめとし 主要人物多數日本へ亡命

佛國戰線よりコルチャックに招かれ門司及び下關に到著したる露國兵三百も敦賀より浦鹽政府軍援助の爲め出帆すべき筈なりしが政府軍敗れたる爲め浦鹽に赴く能はず目下立往生の姿なるが敦賀連絡船は貨物を過激派に掠はるゝ虞あり休航を續け居れる爲め目下交通杜絕の狀態なり尙は舊官僚系軍閥派士官階級の主要人物は夫れ／＼便船にて日本に亡命し來る模樣なり前內務大臣ツチレヤコフ一行は下關に上陸し又首相ウオドゴロスキー一行も亡命の途中にありと

亡命の外なき也 オ政府の倒潰と今後の彼等

小林海軍省副官談＝ロザノフ將軍及び麾下の者は昨年十一月がイダ將軍この衝突以來オムスク政府に極めて忠實なりしも今回オ政府倒壞し浦鹽もエス、エル等の爲めに蹂躙されたるを以てエス、エル黨に降服するか乃至安全なる所に亡命するか以外に方法無きなり目下浦鹽に在る川原第五戰隊司令官の勸告に由り退去せるに非ずして彼等の自決が茲に出しならんヤクーツ號避難民以外の者は昨今何れも艦上生活を爲し居りし故其儘脫走し來りしならん司令官ペテロウ井チ少將も多分アリヨール號に乘りしならん今後彼等は如何にするか全く不明なるが察するに近く各代表者上京し駐日露國大使の指示を俟つ可し彼等は金錢を持たざれば不自由ならん（東京特電）

露國氣質丸出し
軍艦內の避難者

前記露艦二隻は三日午後に至るも上陸可否に就き何等の回答無き爲め避難者を滿載したる儘三日夜は敦賀港內に繫留することゝなりたるが最初不安の念を懷き居りし彼等一同も晝食頃より大いに元氣附き船內にてピアノを彈き舞踏等を爲し嬉々こして自身の境遇をも忘れ居れるが如き有樣は如何にも露國氣質を現はし居れり（敦賀電報）

怪汽船 敦賀に入港

三日午後零時又もや怪しき一隻の汽船敦賀に入港せり敦賀警察は右汽船の投錨知合にて浦鹽より敗艦の逃入せるならんこ汽艇を差向けたるも波浪高く赴く能はず地團駄を踏み居れり（敦賀電報）

糞尿電車を運轉せん
京城の糞尿問題解決策

都市の發展に伴なひ糞尿、塵芥の掃除は確に當局者を惱ます一**大問題**で京城府でも年々二十餘萬圓づゝを支出じつゝあるが之を賣却したる糞尿代金は僅四萬圓內外に過ぎないので差引二十萬圓許りを府民に負擔しつゝある譯である之が理想的の掃除を爲し都市こしての面目を保ち且つ府民の負擔を輕減ならしむるには何うしても糞尿や塵芥の需要者を增加せしめ其拂下價格の高騰を圖るより他に途がないので齋藤新府尹は

就任後是等の方面にも方法を講じつゝあるもの、如く差し當り富平郡並に黃海道方面に於て農事經營を爲すべき龍山黃海社に於いて明春頃より龍山全體より生產する糞尿を引受くる希望を有するもの、如きを以て現在龍山方面の糞尿を拂下げつゝある一般農民には京城方面の分より供給して補充することゝなすべく愈々

實行の曉には運搬の便宜を圖る爲糞尿電車でも運轉し漢江に棧橋樣のものを架け之に貯藏の設備を爲し需要者の搬去に便宜を與ふる計畫を立てるさうである。

鮮人女郎の自由廢業 主人の冷酷から 警察でも許可

原籍鎭南浦府後浦里百五十一番地當時碑石里二百二十一番地雲梗事金在福方抱へ唱妓李半蓮（二十）は去る二十七日午前九時頃鎭南浦署に出頭して自由廢業を申し出でたるがその理由こする處を聞くに去る大正六年四月九日年期三箇年前借金百三十圓にて娼妓こなりたるが主人は冷酷にして同人を虐待するより稼業が嫌になりたりこの事にして警察署に於ても事實調査の結果全く本人の申立に相違なきを以て本人の要望通り自由廢業を許可する事こなりたるが同人は國語に精通し且つ內地式の服裝を好み愈々自由廢業の許可されたる時も日本服を着用し居りて喜び居れり

武德の神を 遷座して當日聯隊 道場落成式

步兵第七十九聯隊にては兼て將校集會所北側に地をトし新築中なりし武術道場は今回愈々竣成したるを以て五日午後三時より神職を聘し武德の神を遷座したる後道場開きを兼ね寒稽古納會を催すべく聯隊將校の仕合數十番ある筈宇都宮軍司令官淨法寺師團長奧田旅團長も臨席すべく閉會後將校集會所に於て祝宴を催すべしこ

勇んで歸宅したりこ

白米の販賣
本社代理部で 公設市場こ同一價段で 注文次第配達も致します

底止する處なき物價の騰貴に鑑み細民生活の必需品たる白米を幾分でも廉價に供給して一般市民の福利を圖りたいこは豫ての志望であつたが今回本社代理部では東京常盤商會朝鮮精米部の販賣を一手に引受たのを機會こし府公設市場と同一の相場を以て一般に供給する事こし既に三日から販賣を開始した。初日には準備不整頓に拘らず一日に能く數十石を賣り盡すの好況を示したが本社代理部は之を一時的の調節策に用ひず永久的に業務の一部こして市民に貢獻したい希望であるから品質は飽迄も精選し桝目斤量等も正確にし吟味に吟味を重ねた精白を提供する覺悟であるを斷言して憚らぬ尤も當分の內俵は一斗入二斗入五斗入の三種に限り販賣し注文次第直ちに配達させる筈である但注文は電話にても差支ない配達は無料品質は保險附だから續々註文ありたい

府內の天然痘
いよいよ流行の兆あり
老幼の區別なく患者には內地人が多い

京城に於ける天然痘は倍々熾んならむとし今日まで五十名の患者中既に十餘名の死亡者を出すに至つた。天然痘といへば普通

小兒ばかりに流行するものこ思ひの外、今回京城に流行しつゝあるのは小兒のみに限らず二、三、四十の青壯年者から五十才を超へた老人まで罹患るゝやうである殊に朝鮮人よりも內地人に患者の割合が多く今日までの所英國人三名（中一名死亡）內地人二十名鮮人二十四五名であるが

患者中には救世軍牧師、巡査教習生、藥局生等もゐるさうで府廳では四警察こ協議して例年四月中旬から初むべき種痘を繰揚げて急ぎ各所に於て無料種痘を行ふこことし目下其準備中である今回流行の天然痘の特殊な點は顏面とか腹部とかの一局部に發疹せず體全體に亘る傾向のあることゝ

老幼の區別なきことであるが最初猩紅熱こ略似た徵候の發熱を爲し罹病中流行感冒を併發して死に導くので在さうな

節分
藝妓のお化 京城神社の節分祭こ

四日は節分に當るので京城は朝から參詣の人で賑ひ、市中にも例によつて女のお化けが橫行し可成り賑かな氣分が漂うて居た。京城神社では午前十一時に節分祭を執行し社務所に於て例年の通り參詣者に對し四千人に限り福豆を無料で提供して居たが午前八時からボツ／＼こ詣者があり午後三四時頃には藝者のお化けなども續々こ押しかけ神前の鈴が慌たゞしく鳴り御圖や福豆授所にも人蟻りがして居た。藝者のお化けでは花魁姿などに扮したものなどが凝りつ方で丸髷や島田など至極平凡な化方が多い。奇抜な方では花柳の世界が姉生、同伊達髷が田舍娘に化たのや、綺麗な方では仙樂の藝美香が古風な仲居姿、富美廼家の福葉が元祿美人に扮したのが眼についた、四溫に入つて溫い好天氣であつたので京城神社の參詣者も例年よりは多く加之お化が賑やかであつたが夜に入ればお化が殖る各戸「福は中、鬼は外」こ云ふ追儺の聲で賑やかであらう

とこ頃

鮮銀が現金十五萬圓を強奪された後の事、海州の鮮支店から本店へ向け現金十二萬圓を送金した行員の一人が空頓して出かけたか海州沙里院間で行方不明につて了ひ殆ご消息が絕たた▲時、那の大雪なので本店でも氣の揉やうは一通りでなく手分けして探したがカイクと知れぬ▲胸までの雪を搔き分けて漸く出て來た郵便脚夫に聞いても沙里院間では其姿を見なかつたこの話に愈うテツきりやられたものと蔭では觀念して居た▲處が四五日するこの行員がヒヨックリ現はれたので仔細を聞くこ▲雪に閉ぢ籠られ溫突の隅に小さくなつて金を抱ゐて居たこの事に同行の送金係はホツと安心したさうな

演藝

▲黃金館　本日より新派悲劇『處女の盟』全五卷▲新派悲劇『三筋の糸』全四卷▲舊劇『鈴木主水』全四卷

▲伊太利名優　ニキユレスキユ氏は目下朝鮮ホテルに滯在中であるが氏は五日同ホテルに於て獨唱會其他の獨演を催す由にて一般の來聽を歡迎し入場料は一人二圓五十錢なり

上京中の處歸院　二月二日　飯塚　徹　齒科醫希望の書生入用

○婦人敬愛會例會　若草町智洞宗別院にては六日午後一時より婦人敬愛會例會を開き門脇法主の修養講話ある由

○記者招待懇談會　市內四新聞及び青年會を代表する渡邊鷹、松本正寬、市島吉太郎、佐野午治の四氏は來る七日（土曜日）午後二時より長谷川町銀行集會所に市內在住の各新聞記者を招じ懇話會を催す由

白米又値下　府公設市場にては白米小賣相場を五日より一升に付五錢方引下五圓六十錢こ爲す由

一郎、岩間……一郎、西島善四……田伊賀美、山中道博、……部長郎、伊藤長次……芳賀左源司、岡部長……

混保保險開始

混保險査驛の調査終了に對する保險契約は長春驛に於ける緯ありし爲開始に遲延を來せる問題は解決し混保大豆も西部驛を次第なるが今や同驛の行懸の間に搬入を了り契約條件中何等の遺漏なきが如く滿鐵にては右の旨を通牒し同保險部と交渉の結果双方より一名宛の社員を派せしむる事となり保險部よりは關田三井支店員、石井埠頭貨物課員を出張せしめ長春を振出しに沿線混保大豆の檢査驛を踏査せし公主嶺四平街其他の混保檢査驛に於ける野積大豆の狀況を調査し了れるが更に長春驛は双方の承認を得たる由にて其他の驛も檢査終了次第手續を爲すべく要くて混保大豆に對する保險は近く檢査各驛一齊に附せられんとするに至れり尤も大連埠頭には目下混保大豆の野積なきも埠頭當事者は野積を開始する方針の下に二十八日より是れが準備に着手せるを以て各驛の野積混保にして保險契約に適合せる限り該檢査員の歸連と共に保險事務其他に關する一切の契約を定め檢査驛全體に亘り開始さるべしと云ふ(大連)

大連聖德會 消費組合組織

大連聖德會では一千人以上の會員を有するが滿鐵の消費組合が出來てから市中の物價が著しく騰貴し殊に最近關東廳側の消費組合も成立の運びとなり從つて市中の物價は益々騰貴の傾きがあるので斯くては勞働者の生活は非常に苦しくなるばかりであるので一大消費組合を作つて生活必需品を安價に供給することに就て寄々協議中との事之が近く成立を見るであらう會員丈けで一千人以上もあるのでその家族を四人當と見ても五千人位はあるから愈々同會の消費組合が成れば市中の商人連は打撃を蒙るに至るであらう(大連)

大連と金利 漸騰の機運に向ふ

大連市内に於ける銀行の金利は昨年度日銀の利上に伴ひ兩回の値上を實行し現在貸出日歩二錢二厘乃至三錢五厘預金一錢二厘八厘乃至五厘定期半年六分年六分五厘を唱へ居れるが昨今第三回日銀利上説高まると金融が逼迫せる傾向あるを以て金利前途頗る強含みの姿にあり市中信託會社等の貸出日歩は隨分突飛高のものあれば金利の騰勢は此界の大勢にして内地金融界も預金利率引上の協定と云ひ日本銀行第三回利上と云ひ金利の趨勢は漸騰の歩調を辿り居れば大連金融市場も漸騰の機運に向へるもの、如し(大連)

大田小作組合 客年中成績

▲集合苗代の設置 大正八年一月二十五日總會に於て協議したる同苗代の設置に對し同年……檢査を執行せる處實行確實成績頗る良好なりき然れ共當業者の手入に至りては未だ充分なりと云ふを得ざりしを以て本……に進せず形式のみは完全なるも其手入不充分の向あり殊に本年度は旱害の前兆にや苗代期間より……

▲監督採用 田面積一千二百六十一坪を本局をして耕作せしめ種子籾、肥料は組合より給……五升の籾種を受け五十坪の苗代に下種したる而して六月十八日挿秧後生育良好にして七……以上の增收見込なりしが十月十九日午前十一時より十二時に至る一時間の雹に依り籾……此の一石五斗も子實の充實せざるも、多く種子籾として不可能なりしに依り其使用を中止……商店は大に繁昌すべき筈なるに……有福なるものを見れば直ちに之を……されることの三點は誤らざる……

釜山米豆取引所請願書

既報の如く釜山米豆取引所設立に付内鮮人一致發起人の許に請願書を携へ入京せしが其願書全文左の如し

米豆取引所設立請願書

朝鮮農産物中の大宗たる米豆は當局官憲の指導奬勵の宜しきを得品質の改良收穫の增進と共に著しく其聲價を高め今や内外の需用年々擴張せられ今や母國に於て臺灣及び外米と並に鮮米を以て調節の下爲さざる可からざる趨勢と相成候故に此の機會に於て益々朝鮮米豆産額の增加と品質及び包裝の改善を圖り嚴密なる檢査と耕作者の自覺とにより不良品の驅逐に努むるは朝鮮産業の發達を促進せしむる唯一の政策にして之に對應する機關即ち公定相場を來示すべき米豆取引所を適當の地位に設置するを以て最大急務と存じ候

惟ふに我が釜山港は母國と最も近接し海運には關釜聯絡及び大連浦鹽等の直通航路あり陸上には歐亞國際聯絡貫鐵道の便を有し尚之が榮養線として近時輕便鐵道網の敷設漸く速かならんとし國道の開鑿と相俟つて物資の輸送集散更に一層利便の地歩を占むるに至り候此に於てか現時の釜山は穀類の集散輸移出市場として實に全鮮に冠絶せる位地に到達致し候は必しも偶然ならざる義と存じ候

然るに此の緊要の地位に於て米豆賣買の羅針盤たる取引所の機關を欠き市價の亂調弊を防遏するの手段なく爲に商取引に常に不安の念を懷かしめつゝあり殊に近時穀物價格の暴騰は母國との取引に於て現品の受渡し上圓滑を缺き不測の損失を與ふる場合渺からざる等は獨り釜山港の盛衰に拘はるのみならず延いて朝鮮産業の消長得喪に至大なる關係を及ぼすは信じて疑はざる所に有之候

如上の理由に依り釜山港多年の懸案たる米豆取引所の設立は釜山市民の輿論にして其の設立の一日も速かならんことを翹望して止まざる焦眉の急と確信致し以て之が解決に膺り釜山港是を促進せしめ度候間御洞察の上特別の御詮議を以て速かに其の設立を認可せられ度茲に取引所令を發布し本發起人六十名を代表し此段及請願候也

釜山米豆取引所設立發起人代表
大池忠助　迫間房太郎
香椎源太郎　阪田文吉
福永政太郎　荻野彌左衞門
武久捨吉　豐泉德次郎
張禹錫　尹顯泰

朝鮮總督男爵齋藤實殿

釜山府協議會

釜山府にては稅制改正及び水道擴張工事費補助申請の件に付き二月二日午前十時より府廳樓上に於て府協議會を開催せり(釜山)

一、府稅條令改正は一部にして券番、牛車業、仲合、船稅、營業稅の改正なり

二、水道擴張工事費は地方費の補助を仰ぐべき申請に係る件にして金額は五萬八千七百五十圓なり

稅關の零れ豆

積り積つて物產陳列場の建設費用となる

包裝の不完全なる爲め島埠頭地より淸津稅關埠頭に到るまでに落ち零れたる穀物の總計は實に計り知れざる程莫大な數に登る可きが昨年來淸津府廳に於ては潮崎吏員が主として稅關構内の塵芥の掃除を引受け此穀物の拾ひを集め物產陳列館の建設費中に加へつゝある事は一般の知悉する所なるが潮崎吏員は昨年の稅關構内の落ち零れは約三萬圓に達せんと稱しつゝある程にして昨年の收拾量は千五百圓に上り内五百圓は人夫賃に支辨せしを以て約七八千圓の實收ありたりと唱へ居れるが本年も十數日來着手し既に大豆七十叺を得たりと云へば決して少量にあらず追々出穀盛んなるに到らば相當の收拾あらん因に收拾せる大豆は之を叮嚀に選り分け優良なるものと否とに分類して叺に詰めつゝあり成績は二等品乃至三等品位に相當すと云ふ(淸津)

兼浦の電燈 近く點燈されん

既報の如く兼二浦市内電燈事業は強て面經營として着々準備中なりしが、客年末愈々架設工事に着手すると共に公式に其筋の認可を仰ぐ事となりしが、爾來種々なる手續を要したる爲め許可指令遲延し居たるが去月二十八日附を以て愈々公式認可ありたるを以て今回こそ相違なく不日點火開始を見るべし(兼二浦)

婦人銀行 大連婦人の計畫 目下著々準備中

銀行會社熱の旺盛は遂に大連婦人連の企業熱を喚起し來りたるが如く最近聞く所に依れば中島、武山春二其の他某々夫人連中の間に百萬圓の貯蓄銀行設立の計畫あり未だ具體的進捗を見ざるも同行は重役事務員等全部婦人を以て組織し純然たる婦人貯蓄銀行を現實する方針にして着々準備中なりと(大連)

吉林の馬賊 採木公司に祟る

吉林省濛江縣の森林中に根據を置き常に各地に出動掠奪を逞しふせる馬賊は現在頭目三十名其部下約千三百名の見込みなるが右の賊團中昨年十一月來より十二月に亘り官民の討伐を受け約六十名を失ひたるは必ず同地方に在る採木業者より窃に奉天官憲に申請したる結果なれば之が復讐を爲すべしと揚言し爾來各採木公司を襲ひては從業者を殺害すること一再ならず爲めに源森公司使庭苦力十一名豐材公司一名は何れも賊刃に斃れたるより今や一般に採木苦力は從業を拒むに至り會社營業上影響甚大なるより邦人三名吉林に上り日支官憲に就き善後策を協議すべく出發せりと(吉林)

實業青年會(大田)

大田實業青年會にては二月一日臨時總會を開きたるが會員五十餘名其他來賓として店主十數名の出席あり定刻宮地會長は創立後の經過報告をなし終つて關本中學校長の講演、吉本大田驛長其他の講話ありて午後六時閉會せり同會は大田各商店の店員公休日を有意義ならしめんとて昨年十二月組織したるものなりと

現地戰術(馬山)

重砲兵大隊に於ける將校以下八名は大隊長田狩中佐統裁の下に現地戰術施行のため一日より泗川、三千浦地方に出張せしが五日頃歸隊の筈なるが一行には鎭海要塞司令部より砲兵大尉中鉢吾一氏も參加すべしと

機關術講習(鎭海)

鎭海要港部にては今回機關科將校の機關術講習會を設置し毎月二回機關部關係事項の研究審議講演を行ふべしと尚機關科特務士官准士官等に對して機關術の講習を行ふべしと

武道大會(晉州)

慶尚南道第三部にては士氣鼓舞のため來る四月三日神武天皇祭當日晉州に於て劍道大會を開催することとなり此程夫々道内各警察署へ通知し今より大に稽古せしむる事となりたれば各署に於ても白熱的に劍道鼓吹さるべし尚希望者の飛び入りを歡迎すと云へば當日は定めて盛會なるべし

滿洲タルク社(營口)

當地河田、加藤諸氏の合資になる滿洲タルク會社は南本街に工場、倉庫、宿舍等を建築二月一日より開業せるが建築費及び機械購入費に約十萬圓を要し目下一日の製造高二十噸仕向け先は上海大阪方面なりと(營口)

◎本行寺能仁師講演(釜山) 今般釜山有志者の招聘に依り岡山縣顯本法華宗の本行寺住職能仁事一氏は來る十日來釜する事となり元慶尚南道知事たりし現岡山縣知事香川輝氏よりも釜山府に紹介し來りしと云ふ右講演は何れ付月下寄々協議中なるが三四日滯在講演をする筈なりと

◎金融聯合會副理事設置(全南) 全南金融組合聯合會にては逐月業績を揚げ金融上貢獻する處尠からざるが一層積極的に活躍せんが爲め現職理事の下に副理事を配し事務の興新を圖らんとここに決定し人選を終れりと(光州)

營口は大吹雪 卅一日夜來の積雪一尺餘

三十一日夕方より大吹雪となり積雪尺餘殊に風のために目も口も開けられざる程にて一日も引續き大吹雪天地眞つ暗く人通り稀なり(營口)

伊達騷動

第百三十五席　小金井芦洲講演

安藝毒湯を覺る

佐『吉樣方御早う御座ります、今朝程はチト遲なはりました』侍『イヤお佐代殿か、御苦勞で御座る』佐『アノお殿樣は……』侍『ウム今朝は御殿より御招きで旦那樣は先刻御昇りになつて未だ御退出がない』佐『ア、左樣でござりましたか』侍『今朝は未だ佐代が參らぬか、嘸かし彼も多忙い事であらう、別して要事もないが、いつも早く參るに今朝は大分遲いやうぢやと仰せられてお出であつた』佐『アー左樣で御座りましたか……チト據ろない要事が出來致しました爲め……御退出迄に鳥渡お居間のお掃除を致して置きませう』侍『オ、何分御頼み申す』お佐代は心中穩かならねど然られまじと氣を靜め漸く立つて安藝の居間、那品よ此品よと取片付け掃除をして居る内に四邊を窺へば幸ひ誰一人見て居る者もない、此時なりと懷中から取出す例の毒藥、爐に掛つて居る茶釜の中へ投じました、折から玄關先へ『お歸り』と甲走つた聲、夫れ御退出と柴田幸右衞門、中野佐太夫初め一同出迎へる、安藝は刀を中野佐太夫に預け居間へお通りになる直に衣服を御召し代へになつて中『お歸り遊ばしまし、今朝は御館樣御機嫌如何に渡らせましたか』安『オ、至つて御機嫌麗しく種々御物語りを申上げたが實に御明君に在らせらる』中『御傍に扈從の方々の御教育振りが宜しいので……』安『ヤ〳〵左樣でない、自然の御性質が御聰明に在らせらるゝのぢや、鳥渡致した御話の中にも上を敬ひ下を憫み給ふ大國の御主たる御資は實に以て恐れ入る樣ぢや、日頃御機嫌を伺ふにも聊か遲なはりし時は今朝は安藝の爺いが遲いやうぢやが何か變りし事はないかと御下問が有ると承はつては有難さに涙が禁ぜぬわい』佐代は次の間より兩手を支へ『恐れ入りまして愈々御機嫌お宜しう、日々の御參殿御大儀樣に存じ奉ります』安『オ、佐代か』と言はれて又も中野柴田に向はせられ安『今朝も御前は武の事を好ませらるゝ話の内に故鳥渡三國誌の一節を申上げた、彼の長坂橋の戰ひに玄德曹操の百萬の兵に襲はれ力及ばず敗軍、其時に常山の趙雲子龍大いに怒つて獅子奮迅曹操の軍を破り、敵の爲奪はれんとせし玄德の阿斗三歳の幼兒を救ひ、懷に入れ危きを遁れ主君玄德に幼君を渡し參らせ、續いて張飛長坂橋に百萬の兵を睨み返したる一齣を御話申上げるに阿斗は後に蜀二世の帝位に即き劉禪となられたのぢやな、周々用ゆる亂戰の中に趙雲の爲に救はれた、恰も予は惡人兵部甲斐の爲に困めらる、其方の誠心に救はるゝ、予は玄德の幼兒阿斗汝は趙雲ぢや、其方が有つて初めて伊達の家は安泰ぢやと仰られし時は實に感涙に咽んだ』と御話になると中野柴田の面々共に感に入つて居りました、折柄爐の茶釜の湯が沸立つてヂイーミニエが付いて來た 安『ドリヤ一服致さうか』と釜の蓋を取除きますと、沸騰した湯氣がプーツと立昇る、夫が面へ當ると忽ち兩眼に刺戟を覺ゑて思はず面を背けて眼を閉ち、兩手で押へて居られたが、フト心附いて印籠の緒締珊瑚の五分玉、品を湯氣の上にかざして御覽になり再び懸へし湯氣を掃き取つて見るとニユーが現はれた。是れ金銀珊瑚は能く毒を知ると云ふ昔は高貴の方の食膳は總て金銀の器を用ゐ、珊瑚をかざして毒味をしたと云ふ事で御座います、安藝宗重早くも茶釜の湯に毒氣のあるを知つて自身茶釜を持つて縁端に立出で庭前へ湯を打明けて了つた。

沙里院倉庫成立(兼二浦)

從來在沙里院運輸業者にて計畫中なりし沙里院運輸倉庫株式會社は既に第一回拂込を了し、過般株主總會を爲し直に設立登記申請中の由なれば不日正式に會社の成立を見る事となるべく解氷期を俟つて愈々事業に着手すべしと(兼二浦)

◎南洲製糖會社公募 本邦古來の糖業地たる鹿兒島縣大島郡は……製糖業の改善を圖り同地方製材事業、漁業、其他の副業を經營する目的を以て南洲製糖株式會社(資本金七百萬圓)創立計畫中なりしが來る卅一日を期し株式一萬五千株を公募するに決せり同社は永年農商務省に在りて斯業に造詣深き仙波、江氏直接諸般の衝に當り自作農關係には開墾助成法により政府年六分の補助開墾機に對する農商務省補助、輕便鐵道敷設地無償提供、鹿兒島縣特別保護の特權を有す。

將棋新手合(三)

於仁川旭屋旅館將棋會

角落　△北島五郎氏(仁川)　▲高橋彦之助氏(京城)

(圖は前號指了迄の局面)　△持駒高橋氏歩

(チ)△一五歩(リ)▲五五歩△同歩▲同金△六八角▲五六歩△四八飛▲六二飛▲五三銀▲二七桂△六四金△七四歩▲九五歩(ヌ)△同歩▲六五歩(ル)△同金▲七六金(ヲ)△三四歩(カ)△同銀▲三三歩(以下次號)

講評木村六段評

(リ)一五歩突きは緩慢なり四六歩と突くべし

(ヌ)九五歩突き手緩し此處五三金と上るべし

(ル)七五歩突きは一見敵の陣をみだすと見ゆるも却て自陣を亂し此處四六歩と突き決戰する方優れり

(ヲ)六六歩突き捨て惜しき良手なり

(カ)六五歩は良き手なり此處六六歩ならば一二三歩なる同銀上るにて充分也

二月六日

(舊十二月十七日)　金曜日　きのへね　佛滅　▲牛　定

▲四綠 失態なき樣注意すべし

▲五黃 常規外に手を出すべからず

▲六白 引立ねせざる日なり

▲七赤 あと前に注意すべき日

▲八白 迷ひ疑ひを去るべき日

▲九紫 福德に廻り遇ふ日にて萬事に吉なれども驕慢を戒む日

▲一白 利益のある日なれども油斷する時は寶を失ふ事あらん

▲二黑 前後に注意すべき日

▲三碧 親しみのある日にて共同事業には特に有利なる日なり

演藝案内

大正館　本町　電話八七三　當る一月三十日より特選映畫提供　▲實寫『乳母の鵞』長尺　▲喜劇『ニコニコ』　▲活劇『蜘蛛』全三千呎　▲舊劇『今戸十人斬』　▲新派悲劇『紅つばき』

浪花館　京城明治町　電話二六〇　當る二月三日より毎日午後六時開演　女流浪花節　橘光子諸君　攝津辨天一行

喜樂館　本町一丁目　電話九七三　當る一月三十日より三大映畫提供　▲舊劇『明石志賀之助』　▲新派悲劇『自殺俱樂部』全五卷　▲新派悲劇『母の心』全七卷

黃金館　黃金町　電話二三七　▲大悲劇『處女の詩』全五卷　▲新派悲劇『二筋の糸』全四卷　▲『鈴木主水』全四卷

壽館　本町二丁目　電話一〇五〇　當る二月三日より午後五時開場　女歌舞伎中村錦登一行　▲二番目『本朝二十四孝』　▲大切『彦山權現』

せきずい　同病に手足引ツリ腰痛脊筋痛みシビレ等に効能不思議　郵券二錢封入申込次第詳報　元木本宗

月經　不順藥レスシリン　四五ケ月以内に確實　常盤藥院　大阪北區曾根崎上一丁目三六地　振替大阪二八三七〇番

代理店　釜山本町　株式會社本加納支店

ブイ印ポートワイン代理店　釜山本町　株式會社本加納支店

帽子原料付屬品商　合名會社江指商店　大阪高麗橋東詰　電話東一六一五〇六　一五〇五　五〇七

日本一　ほまれ味噌　日本醬油株式會社京城出張所　電話長二四五番

……十分閉會散會せり……議員選出岸本賀昌大阪市選出板……友造兩氏の紹介あり滿場拍手を

一、人權蹂躪に關する質問（横山金太郎氏外二名提出）

横山金太郎氏 登壇……通し木内重四郎氏の如き午後十一時四十分檢事局に拘引せられ翌日午前二時漸く其手續を終れ……決監内の被告を取調べたり斯く取調べ或は煙草の煙を吹きかけ……ながら訊問し又或る時は被告の一種の拷問なりと信ずと……の如きことも亦商法なりや若し……

土屋清三郎氏 登壇……現在の豫防設備は……標準を何に依……

松本誠之氏 登壇余は……賃地に臨み……具に其狀況を目撃し……に際し……に第四の……

照……氏……我兵の困苦は幾何なりや政府は……ると……今後我軍の駐屯を必要とし……四項に分ちて當局の回答を求む……會せり（東京電報）

商況

株式

資金集散概算

朝鮮銀行調査本年二月中に於ける朝鮮資金の集散概算は收納千百五十八萬七千餘圓散出二百二十二萬九千餘圓にして其内譯左の如し

●收納●

國税收入	六、六〇五、八〇四圓
會社株金拂込	四、九八一、二三〇
合計	一一、五八七、〇三四
一月以降累計	二六、〇三七、三〇三

●散出●

會社配當	二、二三七、六二四圓
債券利拂	二、〇〇七
合計	二、二三九、六三一
一月以降累計	三、三九九、八六七

現物創立委員會

京城現物市場創立委員會は五日朝鮮ホテルに開會(一)賛成株の割當(二)一萬株の公募方法並に會期等を決定今後創立に關する時期(三)拂込徴收期及び創立總會期等を決定今後創立に關する一切の件を附議すべきが賛成株の割當ては諸種複雜の事情あるを以て一回にては或は決せざるやも圖り難し但し創立委員の意嚮は事務の急速進行を期し居れるにつき十日前後公募三月匆々創立總會を開會する手順なりと

●興銀重役會● 四日東拓樓上に興銀重役會を開會し社務の協議をなせり

●鮮銀券日報● 二日現在如左

發行高	一五二、八一一、九〇六圓
正貨準備	一〇五二、八一九、七七六
限外發行	四九、九九二、一三〇

財界閑話

朝鮮銀行の増資は這回で三次目であるがその功勞株を役員並に行員に與くと云ふのは今度が初めてだ▲此の際の方面に對する鮮銀の幹部は存外廉潔らしく此前の時も行員にそんな餌は更になかつた▲今度も貰へれば占たものだが迚も駄目さなどと最高幹部連は笑つてる、又本店では東京から功勞株御割當の通知を受くるまで一切知らなんだらしい▲東京には正副總裁木村片山兩理事即ち四名の重役が居て新株三萬株(株主割當以外の分)の處分を決めたのださうな▲鮮銀としては三回目の増資で一萬株を役員並に行員に與へると云ふ事は當然であらう、功勞株分配の發表により行員の景氣はわるくないらしい▲増資と云へば殖産銀行も増資を眼前に控へてるそこに行員の動搖說を起したのは同行のため遺憾である▲動搖と云ふのも一二本店課長の態度に不平があるのと金融方針が極端から極端に移る爲してその命令が尚激だと云ふのらしい▲昇給や賞與の不平はドコも同じであらう、然し公平に見て殖銀現在の行員待遇はわるくないやうだ▲行員の動搖說は本店の方針並に一二人物に對する不平であつて恐らく待遇問題ではあるまい

東京現株特電

四日中値　(▲騰貴△下落)

	拂込	時價
路鐵	一〇・〇〇	一四六、〇〇
鮮銀	一〇〇・〇〇	一四五、〇〇
同新	七〇・〇〇	……
東拓	三七・五〇	……
一新	三・五〇	……
二新	五〇・〇〇	二八、〇〇
殖銀	三・五〇	……
東亞		

東京株式 至急電報

	四日第一立會	前電比較
東株	四六二、〇〇	五、〇〇安
同新	四六四、四〇	三、六〇安
商船	一八〇、一〇	一、五〇安
一新	一七八、九〇	六〇安
二新	一七九、〇〇	二、〇〇安

大阪株式 至急電報

	三日後場大引	四日前場寄付
大株	四二七、五〇	四三〇、一〇
同新	四二五、二〇	四三〇、一〇
郵船	二三五、二〇	二三四、八〇
同新	一三四、四〇	一三四、〇〇
商船	一二九、五〇	一二八、七〇
同新	一二六、〇〇	一二八、九〇
鐘紡	四六六、一〇	四六九、九〇
同新	四五一、一〇	四五九、九〇
東紡	三三五、九〇	三三一、八〇
東棉	一九五、一〇	一九五、一〇
東米	二〇五、五〇	二〇五、五〇
上取	二二〇、〇〇	二二七、一〇

安東現株特電

●三日(鈍調)

	當限	先物
安東信託(寄/止)	三七、七〇 / 三八、七〇	三八、五〇 / 三八、六〇
▲當限出來高	一四〇〇枚	
▲先限出來高	九四〇〇枚	
滿洲錢鈔(寄/止)	四一、五〇 / 四二、五〇	四二、〇〇 / 四二、〇〇
▲當限出來高	二〇〇枚	
▲先限出來高	一〇〇枚	

●四日(強氣配)

	當限	先限
安東信託(寄/止)	三八、三〇 / 三八、三〇	四一、〇〇 / 四〇、〇〇
▲當限出來高	一一〇〇枚	
▲先限出來高	二四六〇枚	
滿洲錢鈔(寄/止)	四三、〇〇 / 四三、〇〇	四三、五〇 / 四三、六〇
▲當限出來高	二〇〇枚	
▲先限出來高	二〇〇枚	

京城現株 標準値段

(▲印騰貴△印下落)

	拂込額	時價
仁取	三五・〇〇	▲一九三、〇〇
朝郵	三五・〇〇	四一、〇〇
電興	三五・〇〇	一九、五〇
皮革	三〇・〇〇	二五、五〇
東畜	一二・五〇	一五、三〇
朝紡	一二・五〇	三九、〇〇
朝紙	二五・〇〇	五八、五〇
同新	一二・五〇	五九、五〇
商銀	二五・〇〇	二〇、五〇
同新	一二・五〇	四八、〇〇
商毛	一二・五〇	四八、〇〇
商糖	三五・〇〇	三八、〇〇
朝煙	四〇・〇〇	二一、〇〇
鮮土	一二・五〇	九七、〇〇
東亞	五〇・〇〇	三八、五〇
同新	一二・五〇	六、五〇
森鐵	一二・五〇	一三、〇〇
中鐵	一二・五〇	一五、〇〇
殖鐵	一二・五〇	一五、〇〇
興鐵	五〇・〇〇	一五、五〇
朝日	三二・五〇	一五、〇〇
安信	三二・五〇	三六、五〇
錢證	二二・五〇	三九、五〇
京銀	一二・〇〇	二五、五〇

東京現株別電

滿鐵二新一四四、〇〇▲商船一七三、五〇▲郵船二二一、〇〇▲東拓一新七五、〇〇▲鐘紡四六五、〇〇▲糖一八三、五〇▲鮮銀二新四五、〇〇▲殖銀二七、〇〇▲朝紡三八、〇〇(四日二相商店入電)

京城現株市況

今朝市況も依然内地相場の不勢を移して無活氣ながら地株は尚は相當の動きあり殊に仁川取引所株は昨今再びヂリ高歩調に轉じ今朝百九十四圓と更に一圓方

仁取新高値

仁川取引所は立會日數少なき一月中に於いてさへ尚ほ六百八十萬石に達し此の手數料收入十二萬千四百圓を數ふる盛況にて假りに十萬圓平均とするも年百二十萬圓の收益あり此の中より經費を控除するも恐らく其の收益は他社の比に非らざるべく而かも今後現物市場の建株となりて人氣を買はるゝに至れば二百五十圓見當の吹値は敢て難事に非らずとの強氣觀も强ち夢想とも稱し難き節ありて昨今小口乍ら弗々商内絕へず連日小縮りを續けて今朝遂に百九十四圓の新値を現はせり

朝鮮電興區々

朝鮮電興は風間重役其の他二三の役員辭職發表より延いて内部の暗鬪を揣摩せらるゝに至りて稍人氣沮喪したる處先二十圓處の買物地方筋及び内地方面より現はれて當地の買氣を挫きたるが昨日午後の手合値段を見るに安値十八圓五十錢より二十圓及び二十圓四十錢と出來値區々にし一般に下濫り氣味ありこれを平均する時は依然十九圓五十錢より二十圓處を維持し居るものと見られざるに非らず一方彼の重役辭職の如き雨降つて地固まる的に内部の暗鬪を一掃した點に於て事務の進捗を扶け却つて同社に取りては強材料なりと觀測する向あれば押目は案外淺からんかとも稱せらる

京銀小强し

京城銀行は五百萬圓の實業銀行に改造の曉は現在二十圓拂込の株式を二十五圓拂込みとなし舊株一株に新株二株を割當つる事に決定し居り舊株プレミアムを昨今の時價より採算して六圓とすれば新株は多くの場合六掛乃至七掛を以て割出さる、例ち居れば六掛にして三圓六十錢七掛にすれば四圓二十錢の新株プレミアムとなるを以て尚三十圓迄の買ひ餘地ありと稱する者あり既に二十六圓三五十錢を唱へらるゝに至れり

朝鮮煙草動く

朝鮮煙草は久しく賣買手合を閑かさりしが現物市場認可以來地株の人氣擡頭に連れて漸く動き初め昨日三十七圓より七圓五十錢の間に二百枚の商内ありたり

仁川株界　仁川株界でも

仁取は中々素晴しき好況を呈し今朝は百九十二圓より三圓にても賣應する者なきは勿論京城現株取引所認可と相俟つて開業の曉は一段の高値出現を期待せらるゝのみが一月の賣買石數六百八十萬石に對し其の手數料十二萬千四百圓餘に達したる成績より鑑みて斷安の觀を有し來たり益々買氣旺盛を極め此の一段の高値は免れざる趨勢を示し居るが如し

小縮りを示し京銀亦た賣値は二十六圓に三十錢を乘するに至れり朝鮮電興に利喰押した安唱へとなり十八圓五十錢の手合さへありたるも高値は依然二十圓三四十錢の商内もありて兹亂調を呈し無碍には崩れ兼ねたる振合あり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

東洋畜産	一五、三〇	一〇〇
朝日釀造	三七、〇〇	一三〇
安東信託	三八、五〇	一二〇
東亞新	三六、二〇	五〇〇
京城銀行	三〇、〇〇	一八〇
日本信銀	二六、〇〇	五〇〇
商業銀行	六〇、〇〇	一一〇
同新	二〇、五〇	二四〇
殖産銀行	二七、〇〇	一五〇
東洋藥莨	三八、五〇	六〇〇
日糖新	九八、〇〇	四〇〇
仁川取引	一九四、〇〇	五〇〇
東株新	四二六、五〇	五〇〇
日本製麻	二〇八、〇〇	五〇〇
東京毛新	一四四、〇〇	三〇〇
日清紡績	一八四、〇〇	五〇〇
郵船新	一二七、〇〇	二〇〇
東拓二新	四二、五〇	三〇〇
朝鮮煙草	三七、五〇	二〇〇
大連證券	二四、五〇	一五〇
朝鮮電興	二〇、〇〇	一八〇
朝鮮肥料	一七、五〇	二五〇

(株式風聞録)

現物市場はまだ株の割當も濟まぬのに早くも舍屋の下馬評が行はれて居る孰れ新築は東拓前の廣場にする事に決定して居るやうだが、それまでの假舍屋は何處が宜からうと物色されて居る▲第一の候補は矢張り明治町の漢城病院跡が一番多いらしい次ぎに同町の元競賣會社跡と一つは小林藤右衞門氏の家はどうだらうと云ふものがある一層出來る事なら新築の公會堂を借受けるも宜からう▲まだ〳〵家屋問題の騷ぎぢやない第一の難關は矢張り仲買の人選問題だ今日京城の現物店總計二十六軒の内一人として仲買人を希望せぬ者は恐らくあるまい▲假りに最初の定員を十五名とすれば右の中十一人は誰れかゞ飾ひ落される運命に在るこれは全部京城から採るとしての話だが此外仁川、平壤、群山、釜山と地方筋からの希望と鮮人側の運動成功すること、すれば現株組合からは半分以上も落選者が出る譯だ▲仁川取引の資本四百萬圓時代に比べると現物市場の三百萬圓は少くとも最初より二十人位は置く必要があらう京城に何年間以上在住する者に限る位の條件は付いても切めて仲買人だけは現株組合員に優先權を與へたいものだ▲組合員と云つても中には隨分如何はしい人物も居る現に公營問題で委員を擧げて強硬な談判をさせる一面、私かに創立委員長に日參して歎心を買ふ仲買人の推薦にでも與からうと云ふ下心かこんな奴は少々小金は有つても小人玉を抱いて罪ありの方で到底紳士の風上に置ける代物ぢやない▲又現に仁取の仲買人で株成金と云はれて居る某々もあるこんな連中も運動を始めたと云ふ者もある云ふ方とは云へない孰れ此問題に就いては一花も二花も咲かうがサテ〳〵五月蠅こつちや

現株界總捲り(九)

土岐商店

君は東京高商出身にして明治卅三年三井物産に入り昨年八月迄在勤約廿年其間仁川木浦等に出張所主任たりし殊に木浦在勤中は三井系統にして朝鮮紡織の姉妹會社とも云ふべき南北綿花會社の創業に參與しこれが基礎を確立して大に其の手腕を認めらる性卒直恬淡飽くまで紳士的タイプを具備し一見毫も株屋らしからず朝鮮産業界の事情に曉通し飄て獨立の意を起し昨年八月退いて同十二月現株式店を開く背景を三井に有する關係上自然顧客は同方面に多く時に能く纏まり口の注文を受けつゝあり東京に山叶、偶田大阪に靜の孰れも錚々たる特約店を有して將來の發展を期しつゝあり

㊥ 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 今村覺次郎 電話長三三七番 三六八番

米況

東京期米特電

●四日前場

當限寄付	四十八圓八十七錢
中限寄付	四十八圓六十一錢
後場	

●四日前場

寄付	四八、四九
高値	……
安値	……
止め	……

大阪期米特電

●四日前場

當限寄付	四十八圓十五錢
中限寄付	四十八圓下度

●三日後場

	三日後場	四日前場
寄付	四八、一九	四七、七〇
高値	四八、二九	……
安値	四七、五〇	……
止メ	四七、六九	……

神戸期米特電

●四日前場

寄付	四七、七〇
高値	……
安値	……
止め	……

釜山正米特電

大阪期米の安報を入れて人氣軟弱穀良都四十八圓四五十錢と三等や神力四十八圓處を示し千八百個の商内あり大豆は滿洲特直しの爲め思惑の買物あり七八十錢高の京釜線物二十八圓京釜線物二十八圓六七十錢處にて一千個許りの手合せありたり(四日)

群山正米特電

一時引返し歩調を呈せし當正米市場も昨後場以來の内地期米の不勢に連れ今朝は本月中物四十八圓十錢同末四十五錢來月中物四十六十錢先八十錢現物四十錢と各期二十錢方緩みたり(四日)

仁川期米

四日前場(寄安の跡保合)

前日引尻阪地安の嚀に軟派活躍の歩を進め七圓臺割れの六圓九十六錢と不勢に打止めし折柄十大阪後止め四十七圓七十九錢跡安値にめ立會は當用來ざるが中四十、同五十錢より四十追撃せしも押目は山布㋑の買物に五十一錢と跳返し先四十六圓七十錢と三十六丁安に寄付きしも押目待ちの利喰買ひ旺盛に新規の買物も添へて下濫り八十錢と盛返し七十九錢と大混戰裡に引

▲第二節 當出來ざるが中五十錢より㋒山尹乘替へ買ひに六十四錢と返し二三錢を採合ひて五十錢と手堅きに先八十五錢と氣丈に始め七錢と上迪りせしが軟派の乘替へ賣りに壓せられ七十六七錢と弛みて小競ひを演じ六錢と頭重く引

▲第三節 當出來ず中㋓の賣りに五十一錢より七錢と上伸し買ひに六十二錢と小堅く初せしも戻りは㋑㋓㋑の賣りに五錢と緩み先七十八錢と八十二錢と高め軟派の吊りに遭ひ七錢と引しまりしもア卜買物續かず七十八錢と小ゆるみせし折しも㋑よりの一手に千石買ひあり㋒より賣りあびせしを動機に利因㋑よく賣りて七十錢と押し目先手づめ買ひに六錢とゆるみ四錢と不勢に打止めたり

▲第四節 當ナシ中㋓の買ひに六十三錢と初め㋑の賣りにこ下迪りせしが押目は㋑丸安小の買物に八錢と反撥し㋐の賣りに五錢と下迪り先七十二錢より七十錢と下げ先七十錢二錢より七み買り見送りと相待つて押目待ちの買ひ物に七錢と返し戻りは押場二流筋の賣り壓迫に六十九錢と新安値に引け

▲第五節 當更に出來ず中㊥より五十錢と下迪し先七十錢との買ひに六十錢と下迪りて押目は㋑㋒㋑の買ひに五十錢と跳返し先七十五錢と初め六十八錢と六十五錢と八錢と盛り返し二三錢とに七十四錢と山下迪り大阪三節九十四錢と小爭ひの折納に買氣を刺戟し八十五錢とこの高嚀上げ八十錢と底堅く大引せり

賣過ぎ警戒

連日戻り賣りの傾向で前日後場際地止め安と内地實二發表六千百十九萬石のうわさに今朝は人氣をくさらし四十六圓七十錢と不勢に一めしも正米の手堅さと軟派の突込み二り警戒に七十八九錢とせり合ひアニ大阪の手取きうわさと買氣を刺戟し手づめ買ひ續出八十錢打止めしが正米の賣勢より見れば幾分賣りすぎ

寄安の跡保合

	後場	三日	前場	四日
寄付	四七、三〇	一節	四七、一八	
止値	四七、九六	二節	四七、二一	
高値	四七、八〇	三節	四七、〇〇	
安値	四六、八〇	四節	四六、八〇	
		五節	四六、七〇	

平均値段

一節	四六、七六
二節	四六、七九
三節	四六、七三
四節	四六、七九
五節	四六、七六

本日出來高 卅三萬九千七百石

帳入値段 當限 四六、七四 中限 四六、九六 先限 ……

後場は不勢

前場引際阪地の跡高に促かされ氣勢を收めしが引跡止め安を早耳して後場は又復人氣惡化し當限出來ず中㋑の賣物に四十五錢と下寄し㋐㋑の買物に五十五錢と跳返し〇福買に三錢と揉み先四十六圓十錢と三十三錢安に寄付一氣に五十五錢と叩きしが押目は力を先頭に㋑〇福買に六福其他の賣物に六十錢㋕みに乘れ小爭ひを演せしが戻りは五十錢と逆盛返し㋐〇安〇せら自然下足となり賣に壓し押し六十錢と戻して引

▲第二節 當出來ず中五十三錢より㋒買に六十錢とせしが戻りは五十錢と跳上げ先六十二錢より八十八錢と跳上げ先六十一錢は㋑い手詰め買に六十三錢と叩き押目はし六十一錢と寄付模樣に引

市場雜觀

正米關係から行くと買方にも相當の理屈はあるが併し場面の現況から推すと昂の買ひ出動は他頃の點が許さぬらしい假令目先の跳返しを見るも到底捗々しき反騰は望み難いのみか一般の人氣が押目買ひ旺盛を脫せぬ限りがあるこれでば各地有力者や地場筋が止米の不買行きに刺戟されて戻りを狙ふ丈買妙味なきも機で此の儘正米の不買行きが持續するものとすれば買方後援者

現在組高	取組高
二萬五千七百石	一萬五千二百石
七千七百石	

眼先正米次第

今後正米の出廻りも增加し又其賣行も好況を示し來たるものゝ如せば相場は之を望み難き狀態にて漸次引返しを見せんも月替り早々の動勢も目先捧げの反動として引戻し來りたるも未だ以て余の狀態は高止みたる相場とは斷じ難々底の堅みは先づ農家が愈々堪へたかるべし先づ出し來りなば屯切れずして投げ出し來らば屯角なれど左なき限り尚は急々大低落は期待されまじきか如何

㊕ 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 仲買店 電話長一〇七、二六二、五五五

實收と樣變り

月末より新米の手堅さ關東地方の米作と同樣の實收減を云爲して人氣買に偏し五十發表は第二回豫想高に七し五千八百二十萬石增收の六千百十九萬二千石にこゝ早耳筋の賣物に各地反落模樣と爲り當前場八日後に至りて遂に八圓臺を殘せし大阪は圓二十錢安を嘩さるゝ場面を中心に壓し八十七圓五十錢と小戾りに打止め今前場寄付は七十錢と上引跳出來たるが昨日七十錢の氣配も寄附跡八十錢高の狀勢にて六圓七十錢と尻高なり居て正米の大勢は先の本來の頗る不勢の仁川市場は先四十六圓七十八錢と戻し値の觀を呈し大阪は假の採算上多少賣過ぎの觀を呈し眼先或は鎧め相場面は新米の一經驗は或は懸念を牛し高止みを演出せんか懸念をじつゝある軟派に有利ならんとせるの際の事情はあるが既報の如く四國の懸念を裏切りて前記の如き數字を示し益々買氣を助長せしめん地價の振合ひありて眼先の形勢甚だ面白からざるものゝし

氣味あり此間多少の反撥を見るやも觀測さる

京城正米市場

月末以來上げ足付たる内地期米も氣構へ立ちて又復軟派の乘ずる處となり一時は後場以來減の切り後場は鮮米も成り商人の正米の賣り動き狀勢を見しに延び一層止ゝ停頓なる狀態にて現の傾向に併せ一般賣物乏しき商內も鼠くして當然か、一時戻しの賣傾に降り同時に依然たる一時戻し降り ならず…… (以下略不鮮明)

地は六千萬石以上に達せば農家が閱作する賞悟に在るもの可なり……米界の消息の通り……價格をして安定して居る事に……推測する當……

粟先物滿復平

粟は地方用々の需要ある爲め現物は物により小口望取りあり今朝は當口一車海城一車二十五圓三十錢替にて取引行はれたるが先物は輸入案じと正米の先安見込みに買警戒の姿ともいへば此節は大手筋滿腹の振合ひあり殊に頭打ちの形勢とも見らるべし

場は逐日閑散に向ふ一方にて如何に頑強なる荷主も早晩賣方側の意向に屈し來らんかと

仁川正米市場

正米市場は打續く無取引と内地不買行きのため買氣なきも手持筋は產地の手堅さを唱へて賣り應せず商内少なきも氣配としては平澤三等四十七圓八九十錢見當京畿も四十五圓黃海道米四十七圓を唱へ粉は黃海もの十四十七錢五厘見當なり

大阪三品特電

●四日前場

二月限	六三五、九〇
三月限	六三七、〇〇
四月限	六一八、〇〇
五月限	六〇六、一〇
六月限	五九四、〇〇
七月限	五九〇、一〇

鐵類益强硬

鋼材は既報の如く內地製鐵の下げ過ぎ反動の襲ひ來る爲め高報を受け其後益々強硬に向ひ丸鐵五分の如き昨今百二十六七圓を唱へ最近約二十圓方の暴騰を告げ其他も略ほ之に準じて昂騰し尙加工品として洋釘一樽二圓張鉛線一圓高等なりも今後の荷動き時期を控ふる丈けに跡一段強調の模樣なるから現在の約定品は可也割安物少なからざれば之が輸入の遲速により又如何に變ずるや測り難し

武力板昂騰

本品は錫高と現在荷渉の折柄精製造期を控へ前途の輸入案に等もありて人氣自づと強く氣配は最近一割方の騰貴を告げ市中値五十五圓見當を唱ふるに至る

㊕ 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 齋藤榮之助 電話長三三七二番 電略(サ)又(ヤ)サ

十八銀行營業報告

株式會社第八十五期貸借對照表

資産之部	
諸貸付金	
預り金	
借入金	
仕拂承諾	
他店へ預ケ金	
諸務員退職慰勞金	
本支店勘定	
諸勘定	

(以下數字不鮮明)

利益勘定

前期繰越金　當期利益金　合計

現在勘定　營業用動産　有價證券　不動産　……

長崎市大黑町百十七番戸第一號　株式會社十八銀行

頭取	永見寬二
取締役	松田英三
取締役	足立精一郎
取締役	松田瀧二郎
取締役	高見和平
監査役	藤瀨宗一郎
同	山田又三郎

倉持特製實用靴

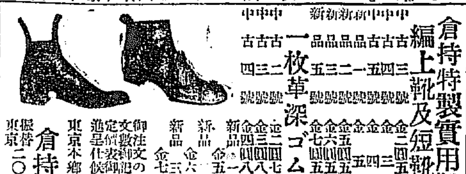
編上靴及短靴

中古	三號 金二圓五十錢
中古	四號 金三圓二十錢
中古	五號 金五圓五十錢
新品	一號 金五圓五十錢
新品	二號 金五圓二十錢
新品	三號 金四圓五十錢

一枚革深ゴム靴

中古	二號 金二十一圓八十錢
中古	三號 金三十二圓十錢
中古	四號 金七圓八十錢

御注文の節は足袋文數御記入被下度 代金引換發送仕候 東京本郷元町八 振替東京二〇五三九番 倉持靴店



自動車

運轉手養成 何處ヘデモ活動セシメ以テ最モ確實ナル職業トシテ自動車運轉手ヲ最モ高收入ヲ得ラル全國唯一ノ特約校ナリ 本校ハ朝鮮最古ノ歷史ヲ有シ京城分校ハ專門ノ外ニ牛又ハ三ケ月普通科三ケ月甲種科一ケ月研究科アリ 每月授業開始

東京自動車學校 京城府黃金町 大阪市 福岡市 京城分校 大阪分校 福岡分校 東洋唯一ノ 大阪自動車學校

水原農林學校

生徒募集 本校第一學年生徒入學募集ス詳細ハ一月三十一日以後ノ官報ヲ見ヨ

大正土地建物株式會社株式募集

事業

一、土地建物ノ賃貸
二、土地建物ニ關スル信託及貸金業
三、土木建築設計及工事監督
四、以上ノ事業ニ附帶スル一切ノ業務

公募ノ理由

京城ニ於ケル住宅不足問題ハ現時重大ナル社會問題ニシテ今日適當ノ方法ヲ講シ之レカ調節ヲナサザレバ京城市ノ發展ヲ沮害スルノミナラズ生活ノ不安ヲ醸シ其影響スル所鮮少ナラザルヘシ吾人兹ニ視ルアリ大正土地建物株式會社ヲ起シ特殊ノ方法ヲ研究シ工費ヲ節約シ理想的ノ住宅ヲ建設シ之ヲ一般ニ提供シ聊カ現時ノ住宅問題ノ調節ニ努メントス

京城市街地所有者中内地在住人少カラス此等ノ土地ヲ見ルニ管理者其人ヲ得サル爲ニヤ適當ナル經營利用ノ途ヲ講セサル者甚タ多キカ如シ之レ京城住宅不足ノ一因ト謂フヲ得ヘシ本社ハ兹ニ見ル所アリ其信託ニ依リ之ガ經營ノ任ニ當ラントス是双方ノ利便ニシテ土地ノ利用上市民ノ受クル利益亦大ナルヘシト信ス

又タ新町遊廓一部ヲ擴張シテ市中ニ散在セル妓樓ヲ集合スルコトハ豫テヨリ其筋ノ方針ニシテ現ニ遊廓擴張地ニハ夫々貸家ヲ建設シ移轉ヲ了シ好成績ヲ收メツツアリ是等ノ事業ハ擧テ會社ニ移シ更ニ許可ヲ得タル券番置屋等ヲ善用シテ東新地一帶ノ發展ヲ講セントス

本會社ハ一面金融機關トシテ土地建物ニ對シテハ勿論東新地ニ於ケル經營業ニハ低利資金ヲ融通シ業務ノ發展ヲ助長セントス

以上ハ會社設立ノ趣旨ニシテ本社ノ事業ハ社會問題風教問題ニ關スル所頗ル密接ニシテ京城市ノ發展ニハ重大ナル關係ヲ有ス投資的事業トシテ利益ヲ說明スレハ以上ノ事業ハ極メテ有利ナル事業ニシテ現ニ遊廓擴張地ニ於ケル收支ニ於テ採算上相當ノ利益配當ハ敢テ難キニアラス今後一層事業ヲ進展スルニ於テ資金ヲ要スルヲ以テ本社ノ設立ヲ必要トスル次第ニシテ確實ナル事業ナレバ投資者ニ於テモ最モ安全ナリト信スル所以ナリ幸ニ大方諸賢ノ贊同ヲ望ム

資本金總額	金壹百萬圓（株式總數貳萬株）
壹株ノ金額	金五拾圓
募集株數	壹千五百株
申込株數單位	五株以上
申込期間	大正九年二月五日ヨリ同拾日迄
申込證據金	壹株ニ付金貳圓五拾錢也
募入決定方法	應募株數超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜決定ス
第一回拂込金	壹株ニ付金拾貳圓五拾錢 但證據金併算
第一回拂込期日	大正九年貳月廿五日迄トス

（申込及拂込ハ内地及地方應募者ハ〆切ヨリ五日間延長ス）

本會社ノ株式ハ發起人及賛成人引受株ノミヲ以テ既ニ超過シタルモ特ニ其一部ヲ割キ公募ニ附シ廣ク一般ト利害ヲ共ニセントスルニ在リ

發起人（いろは順）

京城	釘本藤次郎	慶尚北道	梅野實
同	關繁太郎	仁川	深見實市
同	中河原重吉	京城	李章魯
久留米	城島正人	同	北野善造
		京城	田中半四郎
		久留米	國武克己
		同	杉原虎男
		同	赤荻與三郎

相談役

贊成人

京城	池田長次郎	京城	中島貞信	京城	荒井虎太郎
水原	飯田幸成	同	宇野宗一	同	佐藤伊藏
京城	和田常市	同	野中健造	同	三上豐
同	淺海助太郎	仁川	荻谷壽夫	同	三田政次郎
同	梶原末太郎	京城	安川伊吉	同	進辰馬
同	田村作郎	同	江頭富雄	同	森啓助
同	高木德彌	同	戸島祐次郎	同	鈴木外次郎
同	曾我勉	同	山口太兵衞	同	水菓子松次郎
同	塚崎由太郎	同	藤富國太郎	同	長谷川精一
仁川	辻川富十	同	古城管堂	同	久枝秀喜
京城	中村再造	同	古城龜之助	水原	寺澤捨三郎

外七十名

株式申込及拂込金取扱所

京城府本町二丁目	京城銀行
京城府本町二丁目	第一銀行京城支店
同 本町一丁目	百三十銀行京城支店
同 本町三丁目	朝鮮商業銀行本町支店
福岡縣久留米	神崎銀行久留米支店
仁川府本町三丁目	朝鮮商業銀行仁川支店

定款目論見書、株式申込書、印鑑用紙ハ申込取扱所又ハ創立事務所ニ御申込次第送呈ス

京城府大和町三丁目拾九番地 大正土地建物株式會社創立事務所 電話一一〇二番

人力車製造販賣 修繕 附屬品一式 其他 車夫用雨合羽 京城黃金町三丁目 西田支店 製造工場 黃金町三丁目 並ニ釀造用 糀麴もやし 特約販賣

結核專門 古賀病院 九州線 ……

此頃拙者名前の約束手形或は證書にて貸借關係弄する者有之候に付き内外國人は斯る事に被欺せざる樣及警告候也 京城寬勳洞百九十八番地 ……

貴金屬製作 時計 眼鏡 仁川本町 糸岐商店 電話三七〇 振替京城七一一番

京日案内 普通一回前金七十錢 番外一回前金（四號活字）……▲申込後中途掲載中止は料金不戻▲六回以上の申込は特に……

外交 集金人募集 無資格 但内地人 希望者は履歷書携帶午前本人來談 南山町三ノ一九……

譲店 拔ノセ販賣……至急讓り渡シタシ 希望の方は市内本町三丁目 福山堂へ

家庭内職 刺繍及レース編 教授 材料無料 初心者にても相當收入有り……

外勤社員招聘 高給 希望者は履歷書携帶本人來談あれ 京城鍾路一丁目 東洋生命保險會社京城支店

柳行李革鞄專門 タジマヤ 京城本町三丁目 電話長二四八二 但馬屋

内勤社員 採用 女事務員 及鮮人各一名 希望者は履歷書持參來社あれ 長谷川町 帝國公債會社京城支店

古本高價買入 比無 ●是非御試シ●御一報ニテ參上●本町三丁目 電話三一九五 群書堂

毛皮なめし 並に 鳥獸剝製 標本調製 鳥類毛皮買 京城本町二丁目 電話長一〇六六 ……

▲電話讓り物有 京城黃金町二丁目 電話二一六二三番 木村

○電話讓物あり ▲公債▲債券▲買入 京城光化門通 電話六八〇番 坂本

高給 記者及社員採用 希望者午後五時面談履歷書要 京城吉野町 大陸日日新聞支社

夜の蜘蛛 江見水蔭

押畫 近藤紫雲

『九十一』

『全く然うで御在ます。妾の樣な一體墮落した女なら構ひませんけれど、處女の住み込んでゐる處では御在ません。それにマダム彈次が附狙ふと成りますと、いよ〳〵彼家には置かれません……』と淀子は一歩づゝ說成して。

『ですけれど』と直ぐ打返して、『母の前で龍子とも相談致しましたのですが……彈次が度々あのカフエーに來る樣に成りましたら、例の敵を探るのに何か好い手掛りでも有りはしないかと、それを考へたので御在ます』

『あツ』と頼之は思はず口走つた。

淀子には夫れが氣著かなかつた。

『普通なら妾が又彈次と接近して、それを引出しに掛つても好いのですが……折角妾も御當家に斯うして御厄介に成つて居りますのですから、母の意見こしましても、當分は妾に隱れてゐる樣にと申しますので……』

『でも、無垢清淨なあの龍ちゃんに、彈次の樣な男から探偵の端緒を得るやうな働きが出來るだらうか。此方の目的を遂しない間に、龍ちゃんが翻弄されて了つたら、それこそ取返しの著かない失敗だからね』

『あれでもあの娘は、却々腹の中がシッカリして居りますから、大丈夫とは思ひますが……』

『や、それに就て僕に考へがある……』

『お考へが……』

『そんなに龍ちゃんが彈次と接近して危險な思ひをしなくッても……加害者を探る好い工風があると思ふ』

『それが御在ませうか……』

『ある……確かにある……今に必ず其加害者が知れる時期が來ると思ふ……』

『然う巧く參りませうか』

『行く樣に僕も一番此處で力を盡して見ようと思ふ』

『まア、其處まで貴郎のお世話に成りましては相濟みませんけれど……御前にお考へが御在ますなら、それは既う妹に危險な目を見せる事は御在ません。翌日からでもカフエーには行かせない樣に致しますわ』

『どうか然ういふ風に早く手を廻して貰ひたい』

『カフエーへ參りますのは、九時頃ですからそれまでに一寸妾が驅付けまして、能く其邊の事を打合せて參ります』

『では朝早く起きなければ成らないのだから、淀さんも早く歸つて寢た方が好い』

『はい……ですが、迚も今夜は興奮して居りますから、眠られませんわ』

『實は僕も酷く興奮してゐる。先きから眠られないので、困つてゐたのだから…それなら最少し話して行つたら好いだらう』

『はい』

『ストーブも大分溫つて來た』

『少し上氣せますわね』

『そんなに上氣せるの……熱でも有るのぢやァないか……』

頼之は掌を淀子の額に當てゝ見た。

淀子は其儘首を前に垂らし掛けた。

澁鍋屋の新座敷の時の事を淀子は思ひ出した。

頼之とても亦同じ樣に、蛤鍋の焦げた時を思ひ出した。

あの時は二人とも醉つてゐた。今は何方も眞面目である。

けれども淀子としては、新く復讐の事業を背負うてから、益々頼之に信頼の情が高まつてゐる。此人の言葉ならば、どんな事でも聽くといふ心が充滿してゐる。

此處まで纏つて來てゐるのを見て取れぬ頼之でもないけれど、彼の女は未だ何にも知らないのだ。敵は實に我であると知つた時に、如何に驚き、如何に嘆き、煩悶苦惱の極度を饒るかと考へると、既う旋毛の頂天から五寸釘でも打ち込まれた樣に、强烈な精神の痛みを感ぜずにはゐられないのだ。

會席御料理 竹の家 改め 岩翠 京城南山町二丁目酯屋別莊下 電話壹一六三

タオル
戸タオル溝酢一手販賣
城京若草町四〇
卸商 上月商店
電話一〇三五番
振替京城五三三一番

安東まで (4) 小葩

戰蹟懷古

丘阜の上には第三中隊の兵が得意さうに戰況を語してゐた。私はそれを聞くさへ恥かしく肩身の狹さを覺ねた。

『加納中尉は?』

と聞くと、『其の大きな木の上の斜面に寢てゐる』

其中の一人が敎へて呉れた。

殘雪を踏んで、丘阜の頂きに上ると、其斜面には加納中尉の塋が悄然として佇立んでゐた。

『もう駄目かい?』

『あゝ、頭だからナ、もう全然冷たくなつちまつた』

と大きな拳で涙を拭つた。

加納中尉は仰向けに斃れてゐた。顔には帽子を、腰から下には外套が掩つてあつた。誰が心付たのか、胸には兩手を合されてゐた。帽を取つて覗くと顔は黑ずんだ血で染れてゐた。唇も紫色に褪せて、手を握れば氷のやうに冷たかつた。

廣島を出發する朝、美しい少女から贈られた紅梅の花を摘んで押し花として、軍隊手帳の中に納めて置いたのを、私は懷中から出して、そつと中尉の胸に置いた。せめても手向の花である。

加納中尉は出征前まで聯隊旗手をしてゐた。その頃新兵の私は中尉から知遇を受けてゐた。

『オイどうして戰死されたんだい?』

と從卒に聞くと從卒は城壁を指差した。

『あれに敵がウジャ〳〵ゐたんだよ、もう第二中隊が來るか〳〵と夫れを賴みに我々は惡を拒守してゐるんだ。敵は追々增加して、左に右にと展開した。もう少しで包圍される處さ、味方の兵力は敵の十分一にも足りないぢやないか。

加納中尉は勇敢に指揮したよ。M少尉やN少尉の慌て方に引換へ、落付いたものさ、何でも城壁の横に敵の將校らしいのが、乘馬の雄姿を見せたんだね、すると中尉は双眼鏡を離して、隣に射擊してゐる兵に『オイ銃を貸て見ろ、俺が擊てやる』と云つて一發射擊したんだよ、處が美事に命中して、落馬したのが見えた『もう一發!』と覗ひを定めてゐる時、アッと叫んだがぐつたり伏せてしまつた。俺はまさか彈が當つたとは思はなかつたが、小隊長殿がやられたと隣の兵が絶叫したんだ。

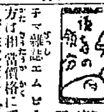
飛んで側へ行つて抱き起すともう冷たくなつてゐた。

其中、敵は退却して退却をしたから、第一中隊が追擊し、第三中隊が戰場整理の任に當つたんだ。

オイ、あの城壁の側へ行つて見ろ、ロスが死んでやがらァ、隨分圖體の大きな奴だぜ』

と再び城壁を指差した。

內科小兒科 皮膚花柳科 永樂醫院 院長 今村純義 京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番



▲露國製女持中古スケート十吋所持す三圓にて讓り渡し度し(旭町一の一岸原方杜詩) ▲外國チマ雜誌エムピータプリー御不用の方は相當價格にて申受度し(同人) ▲鮮銀早川樣に申し上げます一昨日讀者の領分に在りし御希望者京畿線二內線へ昨夜御約束致しましたので殘念乍ら御斷り申上ます又御返事下されし諸君へ厚く御禮申上ます(シーワイ生) ▲他よりも餘程給料が少き上仕事の忙がしと驚し物價騰貴の際多少昇給して呉れなくては困る(他話一同) ▲私は縣立農學校出身で毎日遊んで居ますが雇先はありませんかもしありますれば本欄で住所氏名を知せて下さいませ(京畿道ケイ生) ▲電車米倉町停留所にて鍵五個拾得す御心當りの方は電話一六三〇番へ(京城製油所) ▲產後就寢中乳の上部より頭部にかけ時々寢汗出で心配に耐へず療法御存じの御方あれば本欄にて御敎へ願度候(初子持女) ▲從來機一轉京仁間にて投機商仲買店に道小生事某所の雇員を致し居りしが心入度希望に付雇つて呉れる方はないでしやうか(龍山元町二丁目十八番地飯田幾一)

京釜線 南大門發 [illegible]

京義線 [illegible]

湖南線 [illegible]

馬山線 [illegible]

京元線 [illegible]

斯くの如き場合は?

斯くの如き場合に於ては直ちにホシ胃腸藥を用ひて問題を解決せよホシ胃腸藥は有り振れたる胃散類に非ず。實に我が星製藥株式會社工場に於て本邦知名の專門の博士學士が充分なる學術的研究の下に責任と名譽を重んじて親しく自ら製出されたるものなれば實に本邦胃腸藥中の最高權威として絕對信頼するに足る可く、其の効果の的確にして顯著なるは悉ねく實驗者の歎稱止まざるに依つて知る可し

(資本金壹千萬圓)
星製藥株式會社
東京京橋南傳馬町

適應症

消化不良 胸の苦しき時
食慾不進 胃腸カタルの時
飲過食過 胃擴張の時
腹痛吐瀉 溜飲の出る時
胸痞 二日醉の時

ホシ胃腸藥

本船乘組員ニシテ上陸シ各商店ニテ買物ヲナシ又ハ飲食店ニテ飲食スルモ本船長ニ於テハ支拂ノ責任無之候
二月三十一日 仁川港碇泊米國汽船 タイガー號 船長 デビス

最新刊
ナポレオンの人格と運命 中川臨川 二、五三
心の眼を開け 釋宗演 一、六五
結婚心理學 和巽久江 一、三二
修養三拍子 吉村藤作 一、六五
佛和小辭典 一、一〇
藝者論 矢野恒太 一、三三
損害豫防株主の智識 木村英生 一、三三
意識の問題 西田幾太郎 二、五三
支那に遊びて 碧梧桐 二、五三
京城本町一 大阪屋號 電話二〇四三番 振替京城二五四一番

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

大阪商船汽船出帆
仁川出帆
木浦大阪行 △安東丸 二月 三日後四時出 △信濃川丸 月 日後四時出
群山大阪行 △久美愛丸 二月 七日後四時出
元山出帆
清津行 安平丸 二月 五日後九時出
釜山門司宇品神戸大阪行 安平丸 二月 九日後十二時
大連出帆
上海基隆打狗行 湖北丸 二月 八日正午出 北陸丸 月 日前六時出
內地各港出帆主要航路
歐洲行 一年四回 北米行 毎月一回 南米行 一年四回 濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
御注意 外航所航旅(除近海航路を除く)連絡切符發賣の時は五分引なり以て連絡乘船御希望の方へは便宜相計ひ一等船客迎送致候 ▲本船一出帆前無賃△印船無御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番・二〇番・五五〇番
京城 內國通運會社支店 京城南大門通り 切符發賣所 ・仁川本町 旅館 ・代理店 仁川港町 ・荷扱所 仁川港町

朝鮮郵船出帆
▲敦賀行 城津元山經由 月 日
立神丸 月 日 清津元山發
▲浦汐行 大阪各港經由 月 日
平壤丸 月 日 釜山元山發
▲雄基行 釜山各港經由 月 日
雄基丸 月 日 釜山元山發
忠清丸 月 日 元山釜山發
▲元山行 雄基總元山起點各港經由
鏡城丸 月 日 元山發
▲大阪行 浦汐經清津城津元山釜山關門神戸經由
平安丸 月 日 元山釜山發
▲關門行 雄基發各港經由
忠清丸 月 日 元山發
京畿丸 二月 日 元山發
▲金剛山遊覽便 鬱石亭經由 毎月六回但自六月至十月 元山發
▲鬱陵島行 浦項及各地經由
盈德丸 月 日 釜山發
▲釜山浦項線 魚津九龍浦經由 釜山發長生浦
▲濟州島行 長承浦麗水巨文島經由 昌平丸 月 日 釜山發
▲濟州島行 東廻八所安島經由 西廻八島秋子島經由
東廻公州丸 月 日 西廻慶興丸 月 日 木浦發
▲釜山麗水線 釜山麗水間往復 釜山行麗水發
▲木浦麗水線 奉天丸 月 日 木浦發
▲多島海行 多島海各島經由 慶興丸 月 日 木浦發
▲木浦行 仁川發各地經由 晋州丸 月 日 仁川發
▲海州行 江華島橋洞島經由 仁川海州相互ヨリ毎日出帆
▲鎭南浦行 各港經由 丸 月 日 仁川發
▲大連青島行 芝罘經由 江原丸 月 日 仁川發
朝鮮鐵道及社外船ト荷客連絡便アリ
本社 京城南大門通 (電話長一九五二・二三二)
釜山佐藤町 釜山支店 元山海岸通 元山出張所 仁川代理店 堀回漕部 木浦代理店 野回漕部 京城荷客取扱店 山松運送店 (電話長二七〇)
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

共同汽船仁川出帆
▲大連直行 第十一共同丸 二月 日午後入出
▲青島直行 第十六共同丸 月 日前出帆
▲大連直行 第十三共同丸 月 日正午出帆
阿波共同汽船株式會社 朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡大連にて南滿洲鐵道 ・定期船接續荷客
仁川代理店 本町四丁目 野口商會 電話一七三番
元山代理店 春日町 田口回漕店 電話二四三番
京城取次店 南大門通二丁目 河村運送店 電話八〇六番

釜山港出帆廣告
第三泰昌丸 元山西湖津新浦城津清津行 月 日午後六時
第三泰安丸 門司宇品神戸行 月 日午後六時
釜山 大池回漕部 電話二三番・六七番

尼崎汽船仁川出帆
▲群山木浦大阪行
赤城丸 二月 四日後四時
神代丸 月 日後四時
秀吉丸 月 日後四時
君が代 月 日後四時
大有丸 月 日後四時
○印船客御斷 △印二等
仁川海岸町 高杉回漕部 電話二九番

日本郵船仁川出帆
大連太沽牛莊行 濟州丸 二月 九日正午出帆
高砂丸 月 日正午出帆
營口丸 二月 日正午出帆
△都合ニ依リ早發スルコトアルベシ本船出港一時間前ニ税關前ヨリ送迎船ヲ以テ旅客ノ送迎ヲナスベク候間御乘船客ハ可成同時刻迄ニ御乘込被下度候
△但シ濟州丸ハ船客お斷り
仁川海岸町一丁目 電話十番 郵船回漕部